

2019国際ロボット展

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2019

結果報告書

ロボットがつなぐ人に優しい社会



会期 2019年
12月18日(水)
~21日(土)
10:00~17:00

会場 東京ビッグサイト
青海・西・南ホール

主催 一般社団法人 日本ロボット工業会
日刊工業新聞社

© UDAGAWA YASUHITO 1998

CONTENTS

結果報告	2
来賓視察	3
合同開会式・テープカット	4
合同開会レセプション	4
併催事業	5
各種セミナー	16
併催企画	18
会場図面	20
出展者一覧	30
来場者アンケート集計結果	32
プレス来場リスト	34
主な報道一覧	35
主な広報・PR活動一覧	36
交通広告・バナー広告	37
告知広告・告知記事	38
企画特集	40
掲載記事（日刊工業新聞社）	41
iREX Daily	45
公式Webサイト	46
特設Webサイト・公式アプリ	47
会場風景	48

関係者各位

謹 啓

ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度は「2019国際ロボット展」の開催にあたりまして、格別のご支援、ご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。おかげ様をもちまして、2019年12月18日(水)～21日(土)の4日間の会期で、無事閉幕しましたことをここに報告いたします。

今年は、過去最大規模であった前回2017年を更に上回る637社・団体、3,060小間での開催となりました。これもひとえに、ご出展者各位、ご支援をいただいた関係官庁並びに産業諸団体、関係学会のご協力によるものと、主催者といたしまして深く感謝申し上げます。

なお、本展開催中の模様につきまして、日刊工業新聞紙上などで報道しましたが、ここにその結果をまとめてご報告いたします。

今後とも関係各位のご支援、ご協力のほどお願い申し上げます。

謹 白

2020年2月

一般社団法人 日本ロボット工業会
日刊工業新聞社

結果報告

■名 称

2019国際ロボット展 [INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2019]

■テ ー マ

「ロボットがつなぐ人に優しい社会」

■開催趣旨

国内外における産業用・サービス用ロボットおよび関連機器を一堂に集めて展示し、利用技術の向上と市場の開拓に貢献し、ロボットの市場創出と産業技術の振興に寄与する。

■会期・会場

2019年(令和元年) 12月18日(水)～21日(土) 10:00～17:00

東京ビッグサイト 青海・西・南ホール

■主 催

一般社団法人 日本ロボット工業会、日刊工業新聞社

■後 援

経済産業省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省、総務省、文部科学省、日本商工会議所、
新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、日本貿易振興機構(JETRO)、NHK

[法人格略・順不同]

■協 賛

計測自動制御学会、情報通信ネットワーク産業協会、製造科学技術センター、全日本プラスチック製品工業連合会、テクノエイド協会、日本アミューズメントマシン協会、日本機械工業連合会、日本金属プレス工業協会、日本クリーン環境推進機構、日本建設機械工業会、日本建設機械施工協会、日本工作機械工業会、日本産業機械工業会、日本自動車工業会、日本自動車部品工業会、日本食品機械工業会、日本鍛圧機械工業会、日本鉄鋼協会、日本電気計測器工業会、日本電機工業会、日本電気制御機器工業会、日本塗装工業会、日本半導体製造装置協会、日本福祉用具供給協会、日本福祉用具・生活支援用具協会、日本物流システム機器協会、日本フルードパワー工業会、日本ベルト工業会、日本防錆技術協会、日本包装機械工業会、日本溶接協会、日本ロボット学会、マイクロマシンセンター、ロボット革命イニシアティブ協議会

[法人格略・順不同]

■入場料

1,000円 ※事前登録者および招待券持参者、中学生以下は無料

■開催規模

出展者数	637社・団体	(612社・団体)
出展小間数	3,060小間	(2,775小間)

(前回2017年実績)

●うち海外出展者数 16カ国 95社・団体 389小間

■来場者数

日付	天候	来場者数 (前回2017年実績)
12月18日(水)	晴れ時々曇り	31,939名 (29,613名)
12月19日(木)	曇り一時雨	37,068名 (34,531名)
12月20日(金)	晴れ時々曇り	42,697名 (41,035名)
12月21日(土)	曇り	29,429名 (25,301名)
合計		141,133名 (130,480名)

●うち海外来場者数 64カ国 7,308名

■同時開催展

2019部品供給装置展 (主催：日本部品供給装置工業会、日刊工業新聞社)

■併催企画

- ・「第8回ロボット大賞」受賞ロボット合同展示
- ・体験企画「つくる☆さわれる国際ロボット展」(12月21日のみ開催)
- ・World Robot Summit トライアル競技会2019

来賓視察

- 経済産業大臣 梶山 弘志 氏
- 国土交通大臣 赤羽 一嘉 氏
- 経済産業副大臣 牧原 秀樹 氏
- 経済産業大臣政務官 中野 洋昌 氏 他



梶山経済産業大臣



赤羽国土交通大臣

■ 合同開会式・テープカット

日時：2019年12月18日(水) 9:30～10:00

会場：東京ビッグサイト 青海Aホール内

参加者：約200名



祝辞 上田 洋二氏



主催者挨拶 橋本 康彦氏



主催者挨拶 井水 治博



〈挨拶・祝辞〉

来賓祝辞	経済産業省 大臣官房審議官	上田 洋二氏
主催者挨拶	日本ロボット工業会 会長	橋本 康彦氏
主催者挨拶	日刊工業新聞社 代表取締役社長	井水 治博

テープカット出席者：

来賓	経済産業省 大臣官房審議官	上田 洋二氏
主催	日本ロボット工業会 会長	橋本 康彦氏
主催	2019国際ロボット展 運営委員長	小笠原 浩氏
主催	日本部品供給装置工業会 会長	永井 博幸氏
主催	日刊工業新聞社 代表取締役社長	井水 治博

■ 合同開会レセプション

日時：2019年12月18日(水) 17:45～19:15

会場：東京ビッグサイト 会議棟1F レセプションホールA

参加者：約600名

主催者挨拶	2019国際ロボット展 運営委員長	小笠原 浩氏
来賓挨拶	経済産業省 大臣官房審議官	上田 洋二氏
乾杯挨拶	日本ロボット工業会 専務理事	富士原 寛氏
中締め	日刊工業新聞社 取締役 総合事業局長	饒波 正紀



来賓挨拶 上田 洋二氏



主催者挨拶 小笠原 浩氏



併催事業

iREXロボットフォーラム2019 『ロボットはパートナー 変わりつつある働く現場』

日時 12月18日(水) 15:00~17:00
日英同時通訳あり

会場 東京ビッグサイト
会議棟7F 国際会議場

参加者 約900名

主催：日本ロボット工業会、日刊工業新聞社

パネルディスカッション

●ロボットメーカー：

川崎重工業 取締役常務執行役員 精密機械・ロボットカンパニープレジデント

自動化推進担当

橋本 康彦 氏

ファナック 取締役専務執行役員 ロボット事業本部長

稲葉 清典 氏

不二越 上席執行役員 IoT事業本部長 ロボットシステム技術担当

国崎 晃 氏

安川電機 取締役執行役員 ロボット事業部長

小川 昌寛 氏

ABB President, Robotics & Discrete Automation business,

Member of the Group Executive Committee of ABB, Switzerland

サミ・アティヤ 氏

KUKA Deutschland CEO

クラウス・クーニヒ 氏

●パネリスト：

デンソー 生産革新センター 生産技術部 担当部長

河野 恵介 氏

PALTAC 執行役員 研究開発本部長

三木田 雅和 氏

三明機工 代表取締役社長

久保田 和雄 氏

経済産業省 製造産業局 産業機械課 ロボット政策室長

石井 孝裕 氏

●コーディネータ：

ジャーナリスト

三神 万里子 氏

●ロボットメーカー



橋本 康彦 氏



稲葉 清典 氏



国崎 晃 氏



小川 昌寛 氏



サミ・アティヤ 氏



クラウス・クーニヒ 氏

●パネリスト



河野 恵介 氏



三木田 雅和 氏



久保田 和雄 氏



石井 孝裕 氏

●コーディネータ



三神 万里子 氏



Tokyo Robot Collection 未来は東京で創られる

日時 12月18日(水) 10:30~12:00

会場 東京ビッグサイト
西4ホール内メインステージ

参加者 約500名

主催：東京都

はじめに

東京都 戦略政策情報推進本部 戦略事業担当部長 小川 祥直 氏

Tokyo Robot Collection の事業概要

NTTデータ経営研究所 パートナー 三治 信一郎 氏

ロボット実証の成果報告

「コミュニケーションAI育成」

東日本旅客鉄道 技術イノベーション推進本部ITストラテジー部門 次長 中川 剛志 氏

「街全体のロボット実装化に向けた実証」

竹芝エリアマネジメント 事務局長／東急不動産 都市事業ユニット都市事業本部
ビル事業部 事業企画グループ グループリーダー 田中 敦典 氏

〈ロボット事業者による報告〉

サイバーエージェント／メルカリ／コネクテッドロボティクス／CiP協議会／川崎重工業

「次世代型施設管理構築の実証/運搬ロボットの自律・追従走行実証」

三菱地所 DX推進部 統括 渋谷 一太郎 氏

「空港の警備・災害・移動対応等ロボットの实証」

日本空港ビルデング 旅客ターミナル運営本部 施設管理グループ 施設運営部 担当部長
兼 施設企画管理部担当部長 兼 施設計画室／東京オリンピック・パラリンピック推進室担当室長
兼 事業開発推進本部 事業開発部 担当部長 志水 潤一 氏

〈ロボット事業者による報告〉

セコム

パネルディスカッション

●パネリスト：

東京都 戦略政策情報推進本部 戦略事業担当部長 小川 祥直 氏

東日本旅客鉄道 技術イノベーション推進本部 ITストラテジー部門 次長 中川 剛志 氏

竹芝エリアマネジメント 事務局長／東急不動産 都市事業ユニット 都市事業本部
ビル事業部 事業企画グループ グループリーダー 田中 敦典 氏

三菱地所 DX推進部 統括 渋谷 一太郎 氏

日本空港ビルデング 旅客ターミナル運営本部 施設管理グループ 施設運営部
担当部長 兼 施設企画管理部担当部長 兼 施設計画室／東京オリンピック・パラリンピック推進室
担当室長 兼 事業開発推進本部 事業開発部 担当部長 志水 潤一 氏

●コーディネータ：

NTTデータ経営研究所 パートナー 三治 信一郎 氏



小川 祥直 氏



中川 剛志 氏



田中 敦典 氏



渋谷 一太郎 氏



志水 潤一 氏



三治 信一郎 氏



将来に向けたロボット関連人材育成の方向性について

日時 12月18日(水) 12:45~14:00 会場 東京ビッグサイト 西4ホール内メインステージ

参加者 約500名

主催：経済産業省

未来ロボティクスエンジニア育成協議会覚書締結式

【概要説明】 東京大学 名誉教授

佐藤 知正 氏

【挨拶】 経済産業副大臣

牧原 秀樹 氏

将来に向けたロボット関連人材育成セミナー

【プレゼン1】 国立高等専門学校機構本部 教育研究調査室 教授

本江 哲行 氏

【プレゼン2】 北九州工業高等専門学校 専攻科2年

山本 悠加 さん

【プレゼン3】 山梨県立甲府工業高等学校 機械科 第3学年

土屋 都人 さん/由井 琳久 さん/米永 有希 さん



佐藤 知正 氏



牧原 秀樹 氏



本江 哲行 氏



山本 悠加 さん



山梨県立甲府工業高等学校



未来ロボティクスエンジニア育成協議会

国際サービスロボットフォーラム 『海外におけるサービスロボット産業の現状 ～欧州、ロシア、中国』

日時 12月18日(水) 15:00～17:00
日英同時通訳あり

会場 東京ビッグサイト
西4ホール内メインステージ

参加者 約400名

主催：日本ロボット工業会、日刊工業新聞社

Director of Robotics, EUnited – European Engineering Industries Association

Patrick Schwarzkopf 氏

Head of Sberbank Robotics Laboratory

Albert Yefimov 氏

Executive President, China Robot Industry Alliance

Song Xiaogang 氏

Regional Coordinator:Japan, Global NPO SprintRobotics

Michele Guarnieri 氏



Patrick Schwarzkopf 氏



Albert Yefimov 氏



Song, Xiaogang 氏



Michele Guarnieri 氏

建設生産・管理システムにおけるAI・ロボットの活用

日時 12月19日(木) 10:30～12:00

会場 東京ビッグサイト
西4ホール内メインステージ

参加者 約400名

主催：国土交通省

講演1

「建設生産・管理システムにおけるAI・ロボットの活用」

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 課長補佐

渡邊 賢一 氏

講演2

「インフラ点検へのロボット導入推進について（点検AIの可能性）」

土木研究所 技術推進本部 先端材料チーム 上席研究員

新田 恭士 氏



渡邊 賢一 氏



新田 恭士 氏

ロボット革命・産業IoT国際シンポジウム2019

『グローバルトップが語る「産業用IoTの将来ビジョンへの道筋」』

日時 12月19日(木) 13:00~17:45 会場 東京ビッグサイト 会議棟1F レセプションホールA・B 参加者 約800名
日英同時通訳あり 主催：経済産業省、ロボット革命イニシアティブ協議会

開会挨拶

経済産業省 製造産業局 審議官

上田 洋二 氏

講演1「産業IoTの将来ビジョンへの道筋：人と機械の将来、そしてシステムアプローチ」

ロボット革命イニシアティブ協議会 会長

大宮 英明 氏

講演2「ドイツの新しい戦略的発展と日本との二国間協力」

ドイツ連邦 経済エネルギー省 次長

Markus Heß 氏

セッション1 「世界とつながる産業IoTの将来像」

基調講演1「人の能力を支援し高めるロボティクスイノベーション」

トヨタ・リサーチ・インスティテュート (TRI) ロボティクス担当副社長

Max Bajracharya 氏

基調講演2「人間と機械のコラボレーションの新しいパラダイム」

acatech 理事会議長

Henning Kagermann 氏

講演3「プラットフォーム・エコノミーには、国を超えた協力が必要」

東京大学 教授

梅田 靖 氏

パネルディスカッション

●パネリスト：

トヨタ・リサーチ・インスティテュート (TRI) ロボティクス担当副社長

Max Bajracharya 氏

acatech 理事会議長

Henning Kagermann 氏

東京大学 教授

梅田 靖 氏

独 経済エネルギー省 次長

Markus Heß 氏

●コーディネータ：

経済産業省 製造産業局 参事官

中野 剛志 氏

セッション2 「産業IoT将来像に向けた国際標準調整」

講演4「IIC：産業用IoTシステムの構築方法の学習」

Industrial Internet Consortium 最高技術責任者

Stephen Mellor 氏

講演5「スマート生産技術の持続可能な研究戦略」

インダストリー4.0研究評議会 科学委員長／ダルムシュタット工科大学 教授

Reiner Anderl 氏

講演6「信頼できるデータ共有アーキテクチャを確立するためのシステムアプローチ」

International Data Spaces Association 副会長／フラウンホーファー研究所 教授

Boris Otto 氏

講演7「第4次産業革命における日独専門家協力」

ロボット革命イニシアティブ協議会 国際標準化アクショングループ 主査
／東京大学 名誉教授

木村 文彦 氏

パネルディスカッション

●パネリスト:

Industrial Internet Consortium 最高技術責任者

Stephen Mellor 氏

インダストリー4.0研究評議会 科学委員長／ダルムシュタット工科大学 教授

Reiner Anderl 氏

International Data Spaces Association 副会長／フラウンホーファー研究所 教授

Boris Otto 氏

●コーディネータ:

ロボット革命イニシアティブ協議会 国際標準化アクショングループ 主査
／東京大学 名誉教授

木村 文彦 氏

閉会挨拶

ロボット革命イニシアティブ協議会 運営幹事

中富 道隆 氏



ロボット・ICTが拓くスマート農業の未来

日時 12月19日(木) 13:30~15:00

会場 東京ビッグサイト
西4ホール内メインステージ

参加者 約500名

主催：日本ロボット工業会、日刊工業新聞社

●パネリスト:

フューチャー 代表取締役会長兼社長

金丸 恭文 氏

ロボットビジネス支援機構 (RobiZy) 理事

源田 浩 氏

農林水産省 農林水産事務次官

末松 広行 氏

オプティム 代表取締役社長

菅谷 俊二 氏

●コーディネータ:

モビリティジャーナリスト

楠田 悦子 氏



金丸 恭文氏



源田 浩氏



末松 広行氏



菅谷 俊二氏



楠田 悦子氏

NEDOロボット・AIフォーラム2019

日時 12月20日(金) 10:15~12:00
日英同時通訳あり

会場 東京ビッグサイト
西4ホール内メインステージ

参加者 約500名

主催：新エネルギー・産業技術総合開発機構

開会挨拶

新エネルギー・産業技術総合開発機構 理事

今井 淨 氏

招待講演1

President, Association for Advancing Automation

Jeff Burnstein 氏

招待講演2

大阪大学 先導的学際研究機構附属共生知能システム研究センター 特任教授

浅田 稔 氏

NEDOピッチ 「2020年、NEDOの次なる一手」

新エネルギー・産業技術総合開発機構 ロボット・AI部

金谷 明倫 氏／仙洞田 充 氏／茂手木 敦史 氏／和佐田 健二 氏

閉会挨拶

新エネルギー・産業技術総合開発機構 ロボット・AI部長

弓取 修二 氏



今井 淨 氏



Jeff Burnstein 氏



浅田 稔 氏



金谷 明倫 氏



仙洞田 充 氏



茂手木 敦史 氏



和佐田 健二 氏



弓取 修二 氏

空飛ぶクルマの実用化に向けた最新の開発動向と取り組み

日時 12月20日(金) 13:30~16:10 会場 東京ビッグサイト
西4ホール内メインステージ

参加者 約700名

主催：モノづくり日本会議

講演

「空飛ぶクルマの世界動向と技術的、制度的課題」

東京大学 特任教授、名誉教授

鈴木 真二 氏

「空の移動革命に向けた政府の取組」

経済産業省 製造産業局 総務課長

藤本 武士 氏

「ヤマトの『空飛ぶトラック』がもたらす未来とその開発」

ヤマトホールディングス 社長室 eVTOLプロジェクトチーフR&Dスペシャリスト

伊藤 佑 氏

「日本発 空飛ぶクルマ” SkyDrive” の開発について」

SkyDrive 代表取締役／有志団体CARTIVATOR 共同代表

福澤 知浩 氏

パネルディスカッション

●パネリスト：

経済産業省 製造産業局 総務課長

藤本 武士 氏

ヤマトホールディングス 社長室 eVTOLプロジェクトチーフR&Dスペシャリスト

伊藤 佑 氏

SkyDrive 代表取締役／有志団体CARTIVATOR 共同代表

福澤 知浩 氏

●コーディネータ：

東京大学 特任教授、名誉教授

鈴木 真二 氏



藤本 武士 氏



伊藤 佑 氏



福澤 知浩 氏



鈴木 真二 氏



スマートものづくり応援機関全国フォーラム 『IoT、ロボット、カイゼン活動による中小企業の生産性向上』

日時 12月20日(金) 13:00~16:00 会場 東京ビッグサイト 会議棟1F レセプションホールA 参加者 約250名

主催：経済産業省、ロボット革命イニシアティブ協議会 (RRI)

開会挨拶

経済産業省 製造産業局 参事官

中野 剛志 氏

取組紹介

北九州産業学術推進機構(FAIS) ロボット技術センター長

野瀬 由喜男 氏

経済産業研究所/日本生産性本部 上席研究員

岩本 晃一 氏

広島県 商工労働局 イノベーション推進チーム担当課長

長谷川 達也 氏

第3回スマートものづくり応援ツール 表彰式

閉会挨拶

日本商工会議所 常務理事

久貝 卓 氏

ポスターセッション

・ポスター掲示&情報交換(ネットワーキング)・ライトニングトーク



中野 剛志 氏



野瀬 由喜男 氏



岩本 晃一 氏



長谷川 達也 氏



久貝 卓 氏



表彰式



ポスターセッション

NEDOロボット活用型市場化適用技術開発プロジェクトシンポジウム

日時 12月20日(金) 13:30~16:10 会場 東京ビッグサイト
南ホール2F 会議室B

参加者 約150名

主催：新エネルギー・産業技術総合開発機構

開会挨拶・プロジェクトの概要について

産業技術総合研究所 プロジェクトリーダー [ソフトウェアG]

安藤 慶昭 氏

ソフトウェアコンソーシアムにおける安全に関する取組

日本品質保証機構 (JQA)

[ソフトウェアG：産総研・東大・TORK・eSOL・JQA]

櫛引 豪 氏

移動分野

「汎用自律走行ロボットプラットフォーム普及に向けて/iRex統合デモについて」

東芝 [東芝G]

山本 大介 氏

「自律移動技術のプラットフォーム化に向けた取組み」

パナソニック [パナソニックG]

安藤 健 氏

マニピュレーション分野

「ロボット活用型市場化適用技術開発プロジェクトへの川崎重工業の取り組みについて」

川崎重工業 [川崎重工G]

亀山 篤 氏

「人型多能工ロボットとロボットタスクインテグレーションテーブル (RIT) によるセル生産システムプラットフォームの開発」

カワダロボティクス [カワダロボティクスG]

宮森 剛 氏

「次世代FMSに向けたオープンハードプラットフォーム開発」

富士ソフト [富士ソフト・日本電産グループG]

石川 貴雄 氏

サービス・デバイス分野

「3D視覚カメラによるロボットビジョンプラットフォーム『RoVI』と
ビジュアルティーチングアプリケーション」

YOODS [YOODS G]

原田 寛 氏

「人と共働して軽作業をするロボットプラットフォームの開発」

名城大学 [セック・THK・名城大学G]

大原 賢一 氏

「市場化プロジェクト最終年度にむけて・閉会挨拶」

NEDO プロジェクトマネージャ

和佐田 健二 氏



日独エキスパート・フォーラム 『Industrie 4.0 / Connected Industries』

日時 12月20日(金) 13:00~15:30 会場 東京ビッグサイト 会議棟6F 会議室607・608 参加者 約150名
日英同時通訳あり 主催：ドイツ連邦経済エネルギー省、在日ドイツ大使館、在日ドイツ商工会議所、ドイツ貿易・投資振興機関(GTAI)

開会挨拶

ドイツ連邦経済エネルギー省 産業政策局 副局長 マルクス・ヘス 氏

講演1 「ドイツのインダストリー4.0への投資」

ドイツ貿易・投資振興機関(GTAI) クラウディア・グリューネ 氏

講演2 「クラウドとデータ主権：GAIA-X、インターナショナル・データ・スペース、国際的な相互運用性」

インターナショナル・データ・スペース協会 CEO ボリス・オットー 氏

セッション1：IIoT - ITセキュリティの国際動向

講演3 「産業セキュリティの標準化ロードマップ -新たな課題とチャンス-」

Plattform Industrie 4.0/シーメンス社

組み込みシステム・インダストリー4.0・IoTセキュリティ部長 ヴォルフガング・クラークセン 氏

講演4 「IIoTセキュリティ -信頼性の役割-」

RRI 産業セキュリティWG/日立製作所 大みか事業所

制御セキュリティ設計部 グループリーダー主任技師 山田 勉 氏

セッション2：IIoT - 国際標準化

講演5 「インダストリー4.0における標準化とB2Bプラットフォームのロードマップ」

Plattform Industrie 4.0/シーメンス社 上級主席エンジニア ウルリヒ・レーヴェン 氏

講演6 「共同ホワイトペーパー：社会の進歩のためのヒューマンマシンインタラクションの実現」

RRI 国際標準化アクショングループ主査/東京大学 名誉教授 木村 文彦 氏

セッション3：パネルディスカッション

「インダストリー4.0とコネクテッドインダストリーズの将来に向けた協力の方向性」

●パネリスト：

RRI 国際標準化アクショングループ 主査/東京大学 名誉教授 木村 文彦 氏

Plattform Industrie 4.0/シーメンス社 組み込みシステム・インダストリー4.0・IoTセキュリティ部長
ヴォルフガング・クラークセン 氏

Plattform Industrie 4.0/シーメンス社 上級主席エンジニア ウルリヒ・レーヴェン 氏

インターナショナル・データ・スペース協会 CEO ボリス・オットー 氏

RRI 産業セキュリティWG/日立製作所 大みか事業所

制御セキュリティ設計部 グループリーダー主任技師 山田 勉 氏

●モデレーター：

在日ドイツ連邦共和国大使館 経済・科学技術部 公使参事官
スザンネ・ヴェルター 氏



ロボットアイデア甲子園 最終発表会・表彰式

日時 12月21日(土) 13:00~17:00

会場 東京ビッグサイト
青海セミナー会場

参加者 約200名

主催：FA・ロボットシステムインテグレータ協会、日本ロボット工業会

産業用ロボットの新たな活用アイデアコンテスト地方予選において、最優秀者に選ばれた高校生・高専生によるプレゼンテーションと表彰式を行いました。



見る、聞く、動く—最先端エキスパートに問う

日時 12月21日(土) 14:30~16:20

会場 東京ビッグサイト
西セミナー会場

参加者 約100名

主催：日刊工業新聞社、モノづくり日本会議

プレゼンテーション

東京大学 情報理工学研究科 教授
京都大学 情報学研究科 教授
立命館大学 理工学部ロボティクス学科 教授

石川 正俊 氏
河原 達也 氏
川村 貞夫 氏

トークセッション

●パネリスト：

東京大学 情報理工学研究科 教授
京都大学 情報学研究科 教授
立命館大学 理工学部ロボティクス学科 教授

石川 正俊 氏
河原 達也 氏
川村 貞夫 氏

●コーディネータ：

日刊工業新聞 記者

小寺 貴之

各種セミナー

RTミドルウェア講習会

日時 12月18日(水) 10:00~17:00

会場 東京ビッグサイト 会議棟8F 802会議室

主催：産業技術総合研究所 共催：日本ロボット工業会、ロボットビジネス推進協議会 RTミドルウェアWG

ロボットエンジニアリングセミナー

日時 12月19日(木) 14:00~17:00

会場 東京ビッグサイト 南ホール2F 会議室B

参加者 約100名

主催：日本ロボット工業会、FA・ロボットシステムインテグレータ協会

介護ロボット東京フォーラム

日時 12月20日(金) 14:30~17:00

会場 東京ビッグサイト 南セミナー会場

参加者 約100名

主催：介護ロボットの普及拠点事業事務局

インターナショナルロボットハイスクール

日時 12月21日(土) 9:30~17:00、12月22日(日) 9:00~16:00

参加者 約100名

会場 東京ビッグサイトおよびTFTビル

主催：日本ロボット学会 共催：日本ロボット工業会、日刊工業新聞社

出展者セミナー

■ 青海セミナー会場（青海Aホール内）

日	時間	タイトル	出展者名
18日	11:30~12:10	工場内の様々な自動化に貢献するロボット開発への取り組み	ダイヘン
	13:30~14:10	協働ロボットUR ~導入事例と購入前後のサポート紹介~	因幡電機産業
	14:30~15:10	ロボット用インテリジェントアクチュエータユニットのご紹介	ニコン
	15:30~16:10	ロボットアームの高精度ビジュアルフィードバック制御	チトセロボティクス
19日	10:30~11:10	AWS RoboMakerによるCIパイプラインの構築	アマゾンウェブサービス
	11:30~12:10	ファナックロボットの最新技術	ファナック
	12:30~13:10	ロボットを活用した日本のものづくりの将来	高丸工業
	13:30~14:10	ロボットの概念を変えるi-Automation!による人と機械の協調	オムロン
	14:30~15:10	DX時代における製造現場の取り組みについて	ミツイワ
20日	15:30~16:10	ロボットのピック&プレース向けの柔軟な3軸振動パーツフィーダ	アジリル
	10:30~11:10	高次組立て技能実現のための機械学習と力覚センシング	埼玉大学 辻研究室
	11:30~12:10	「未来の工場」の最新技術と新領域への展開	ABB
	12:30~13:10	デジタルファクトリーが実現する製造業の未来とそのステップ	Team Cross FA
	13:30~14:10	つながる、つかえるロボットFA	川崎重工業
	14:30~15:10	ロボット技術者の育成でお困りではありませんか？	バイナス
	15:30~16:10	人間の物体操作を模倣するロボット	筑波大学 モーションコントロール研究室

■ 西セミナー会場（西4ホール内）

日	時間	タイトル	出展者名
18日	11:30~12:10	Democratizing robot programming	Wandelbots
	12:30~13:10	QKM Robot Promotion	QKM Technology (Dongguan)
	13:30~14:10	世界初SIL2/PLD規格対応の3Dレーダーによる安全センサー	INXPECT
	14:30~15:10	協働ロボットと人体の衝撃力測定器（新製品CoboSafe）の御紹介	エクセル
	15:30~16:10	ロボットで、倉庫ビジネスを変えていく	三菱商事
19日	10:30~11:10	協働ロボット Sawyer（ソーヤー）～実績と事例で徹底解説～	住友重機械工業 メカトロニクス事業部
	11:30~12:10	オフライン ロボット プログラミングとシミュレーターの活用	ジェービーエムエンジニアリング
	12:30~13:10	協働ロボットを活用した自動化の取り組み	Universal Robots/愛同工業
	13:30~14:10	協調ロボットから協調アプリケーションまで	OnRobot
	14:30~15:10	産業用ラズパイで実現する製造現場IoT	ハーティング
	15:30~16:10	Mech-Mind ロボットAI+3Dビジョン製品紹介	Mech-Mind Robotics Technologies
20日	10:30~11:10	進化する工作機械の自動化	DMG森精機
	11:30~12:10	協働ロボットに+1 箱詰めからパレタイズまで、真空搬送の可能性	シュマルツ
	12:30~13:10	開発支援のための構造最適化CAE・非接触ひずみ計測技術のご紹介	構造計画研究所
	13:30~14:10	人の代替えを目的とするロボット導入とは	THK
	14:30~15:10	産業用ロボットの実践的なEMC対策事例	北川工業
	15:30~16:10	3次元CADでオフラインティーチングする時代	クリエイティブマシン

■ 南セミナー会場（南3ホール内）

日	時間	タイトル	出展者名
18日	11:30~12:10	人とロボットの「共存」が拓く、スマートファクトリー	三菱電機
	13:30~14:10	東京ビッグサイトにおけるサービスロボットの社会実装について	東京都立産業技術研究センター
	14:30~15:10	変形ロボットのビジネス化アプローチ	Robosen
19日	10:30~11:10	新世代の自律ロボット開発のための油圧アクチュエータ・制御機器	日本ムグ
	11:30~12:10	新感覚、家族を繋ぐコミュニケーションロボットBOCCOemo	ユカイ工学
	13:30~14:10	安川電機におけるロボット自律化向上の取り組み	安川電機
	14:30~15:10	ロボットに目と知性を -アーティフィシャルワーカの実現-	リンクス
20日	11:30~12:10	「みえる」「できる」で現場を変える	エプソン販売/セイコーエプソン
	13:30~14:10	IoT時代における不二越の“繋がる”産業用ロボットについて	不二越



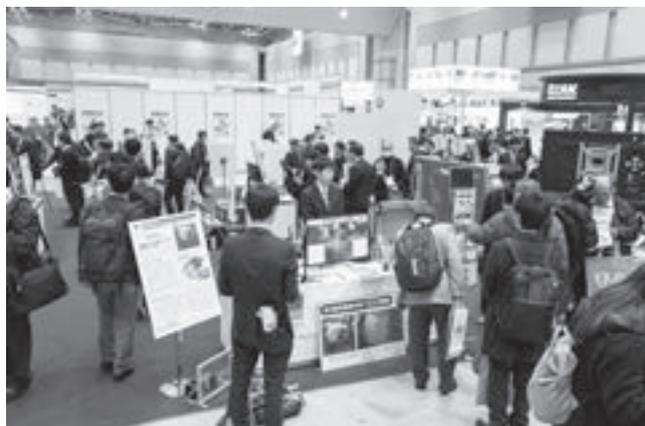
■ 併催企画

第8回ロボット大賞受賞ロボット合同展示

会場 東京ビッグサイト 西4ホール内

主催 経済産業省（幹事）、日本機械工業連合会（幹事）

「第8回ロボット大賞」を受賞した各種ロボットを展示。



World Robot Summit トライアル競技会2019

会場 東京ビッグサイト 南4ホール内

主催 経済産業省、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）

WRS2020の開催に先立ち、トライアル競技会を開催。製品組立チャレンジでは、ロボットが大小様々な部品を把持し組み立てる速さと正確性を競った。フューチャーコンビニエンスストアチャレンジでは、商品陳列・廃棄、接客、トイレ清掃など、店舗内で人と一緒に働くロボット技術を競った。



体験企画「つくる☆さわれる国際ロボット展」

会場 東京ビッグサイト 西4ホール内メインステージ、南セミナー会場

■ 『水中ロボット操縦体験ゾーン』『フードロボティクスゾーン』『DMM.make AKIBAゾーン』

協力：ROBO la NIGHT準備委員会、松山工業、DMM.make AKIBA、

FUJITSU Knowledge Integration Base PLY、AFK研究所、モリロボ、宮武 菜子 氏



■ 『VEX IQチャレンジ』『VEX ロボティクス・コンペティション』

主催：青少年科学技術振興会



■ 『オリジナルの「TonTonゴリラ」で紙ずもうをしよう!』 / 作品展示 (宇田川 誉仁 氏)

協力：Shovel Head



■ 『Robot Holiday』

協力：マイクロスター



青海Bホール



運営事務局

ラウンジ
売店

B-18
ダイヘン

B-31
ファナック

B-04
スター精機
アイソツ
事業部

B-11
メイコー
B-10
吉野川電線

B-17
ニコン
B-16
ビー・エル・
オートテック

B-24
オムロン

B-03
INXPECT
B-02
Shenzhen
Han's Motion
Technology
B-01
アジリル

B-09
日本
ベアリング
B-08
Shenzhen
Han's Motion
Technology
愛知産業
※米国マグスイッチ社
B-07
SERVO-ROBOT
JAPAN
B-06
デクシス

B-15
三共
製作所
B-14
ビー・アンド・
プラス
B-13
ヒロセ電機
B-12
三木フーリ

B-23
キャプテン
インダストリーズ
B-22
ワコーテック
B-21
金子コード
B-20
コスメック

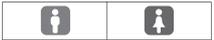
B-29
ユーシン精機
B-28
KEBA Japan
B-26
メトロー
B-27
日本
バイナリー
B-25
ダイドー

B-30
川崎重工業

B-05
ゼネテック
ラウンジ

B-19
ABB

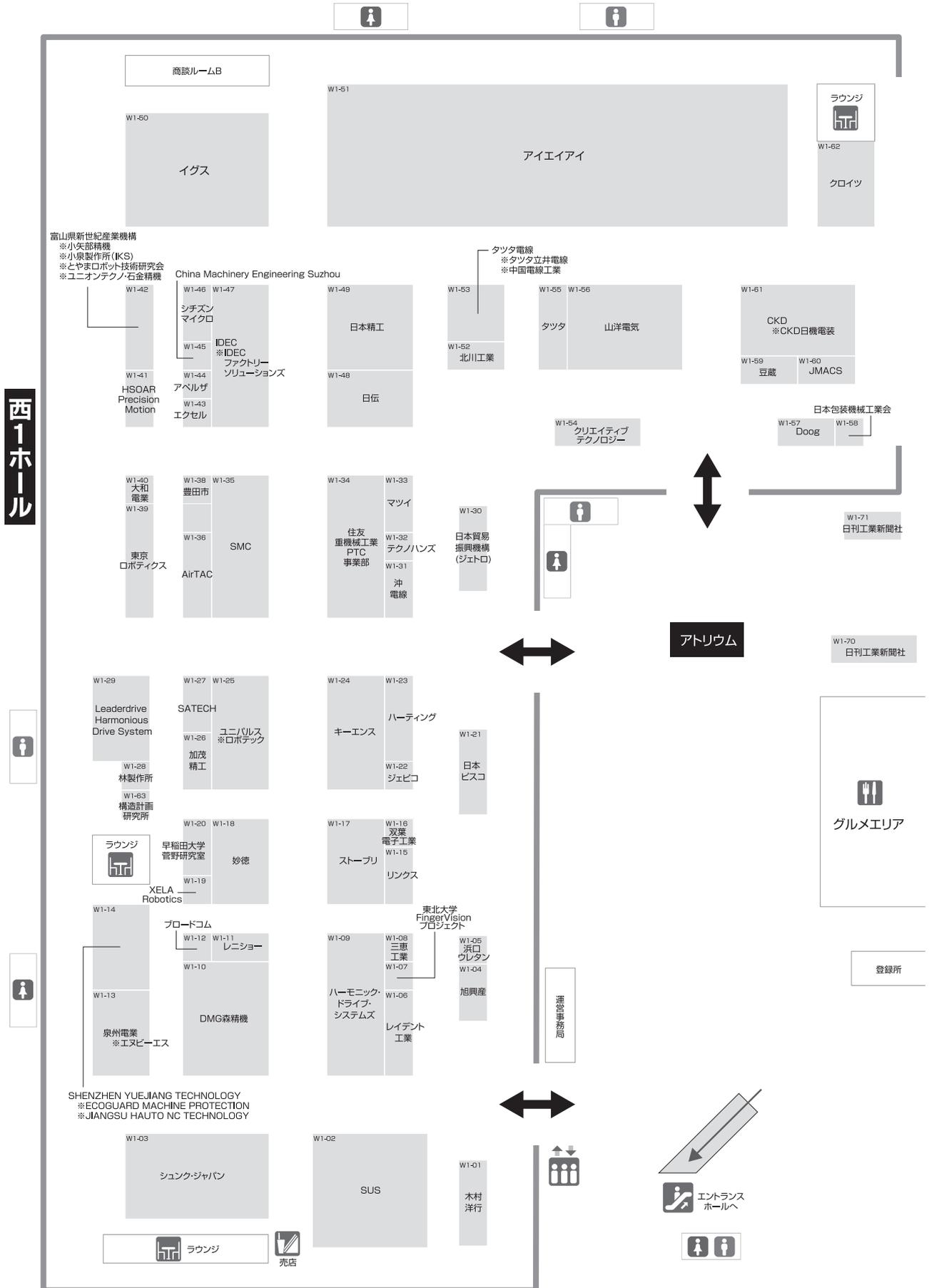
グルメエリア

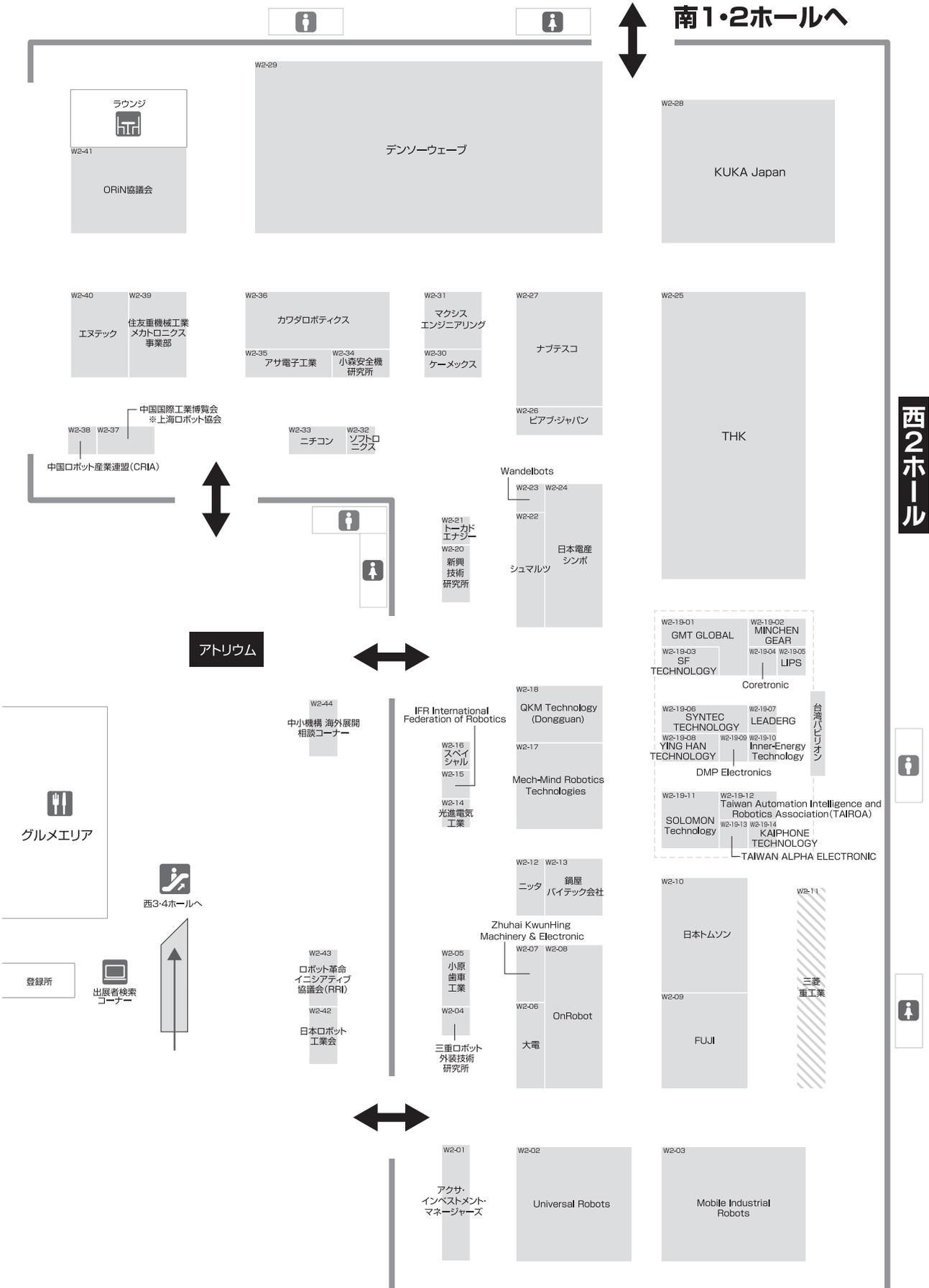


西ホール 1F(西1・2ホール)

■ 産業用ロボットゾーン

▨ サービスロボットゾーン

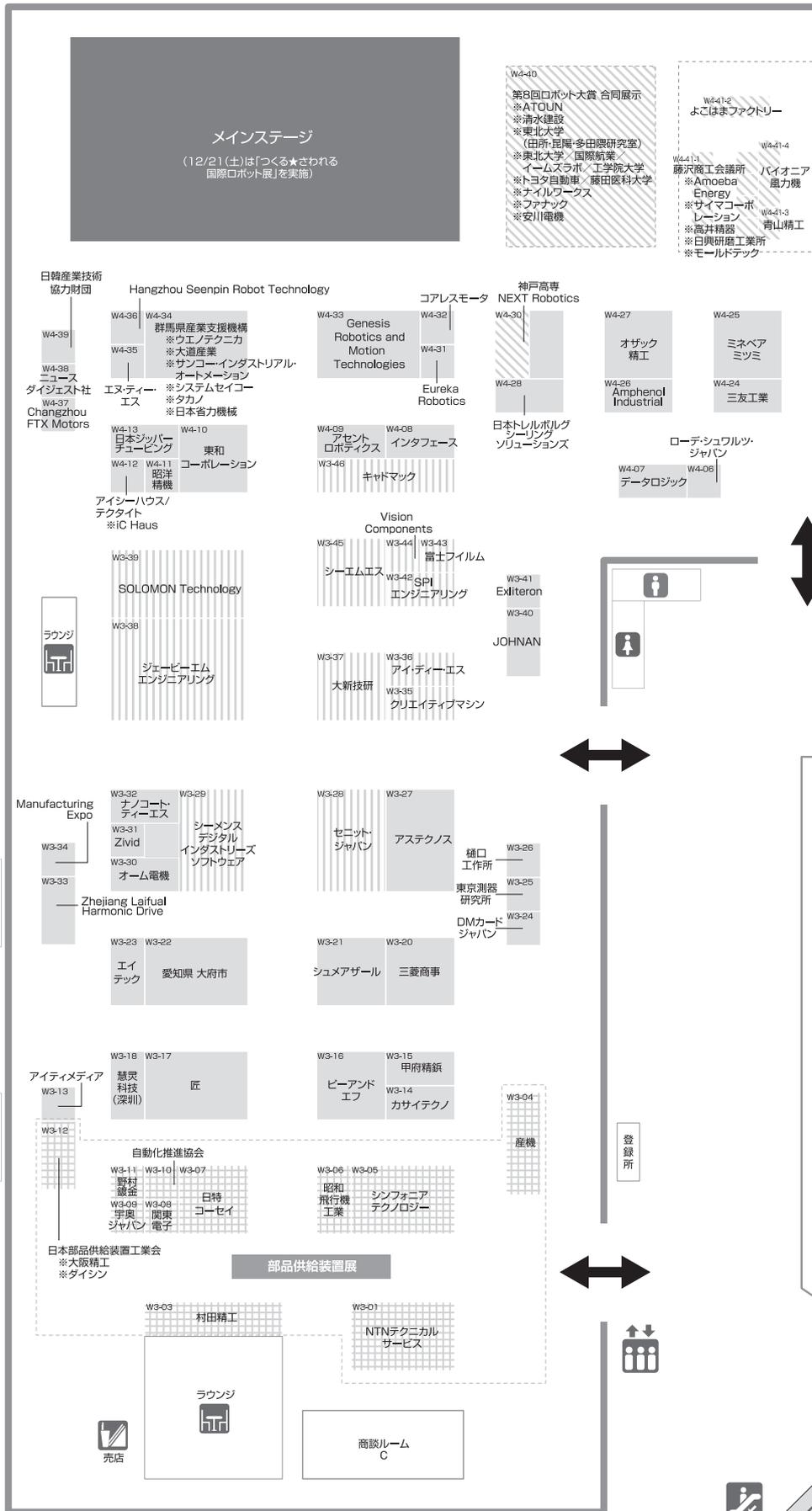




西ホール 4F (西 3・4 ホール)

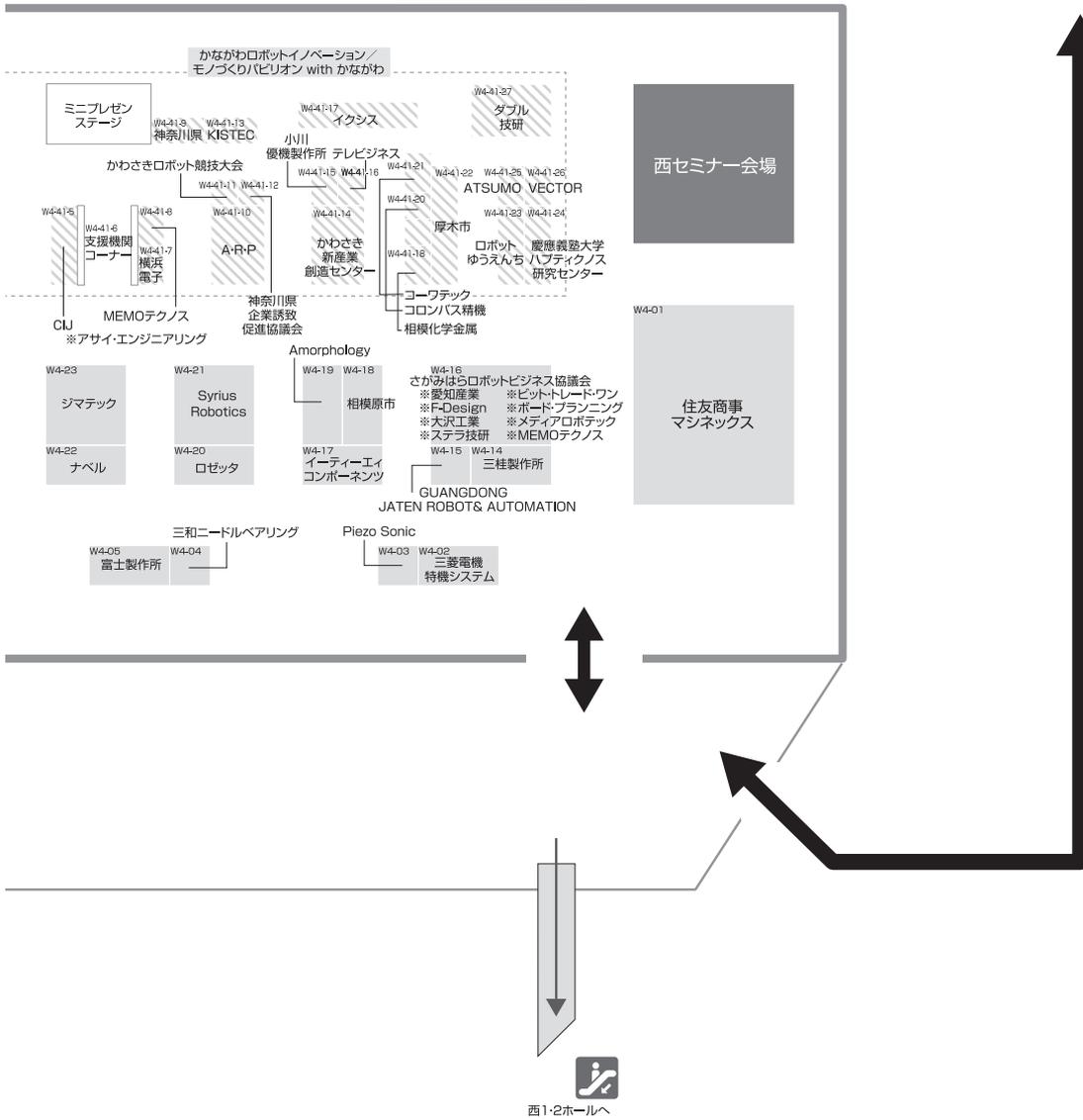
-  産業用ロボットゾーン
-  ロボットシミュレーション&ビジョンシステムゾーン
-  サービスロボットゾーン
-  部品供給装置展

西3ホール



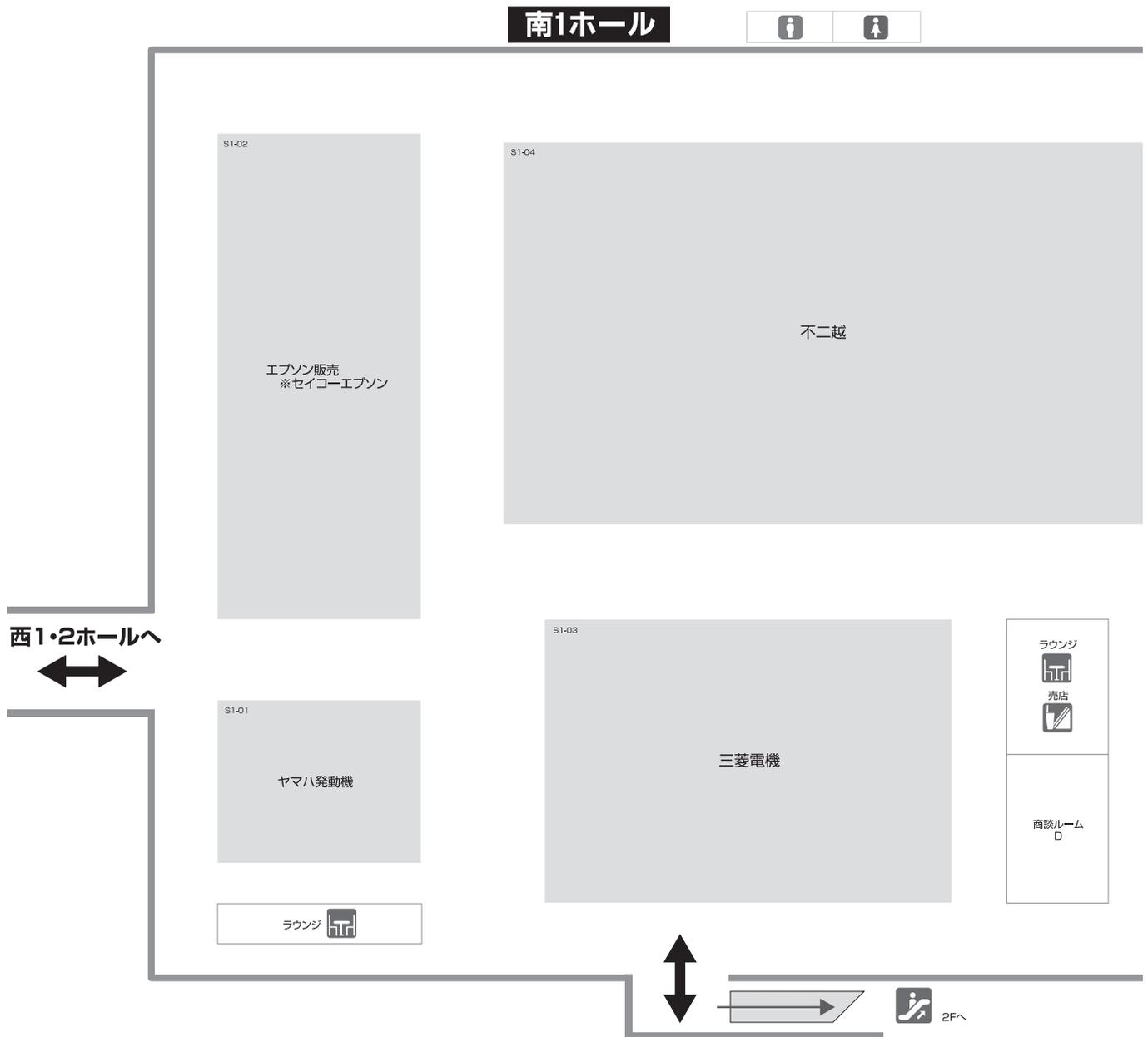
西4ホール

南3・4ホールへ

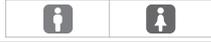


南ホール 1F(南1・2ホール)

■ 産業用ロボットゾーン



南2ホール



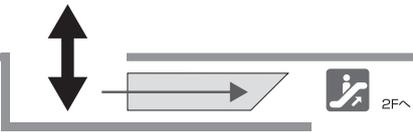
 グルメエリア

ラウンジ


S2-02
東芝機械

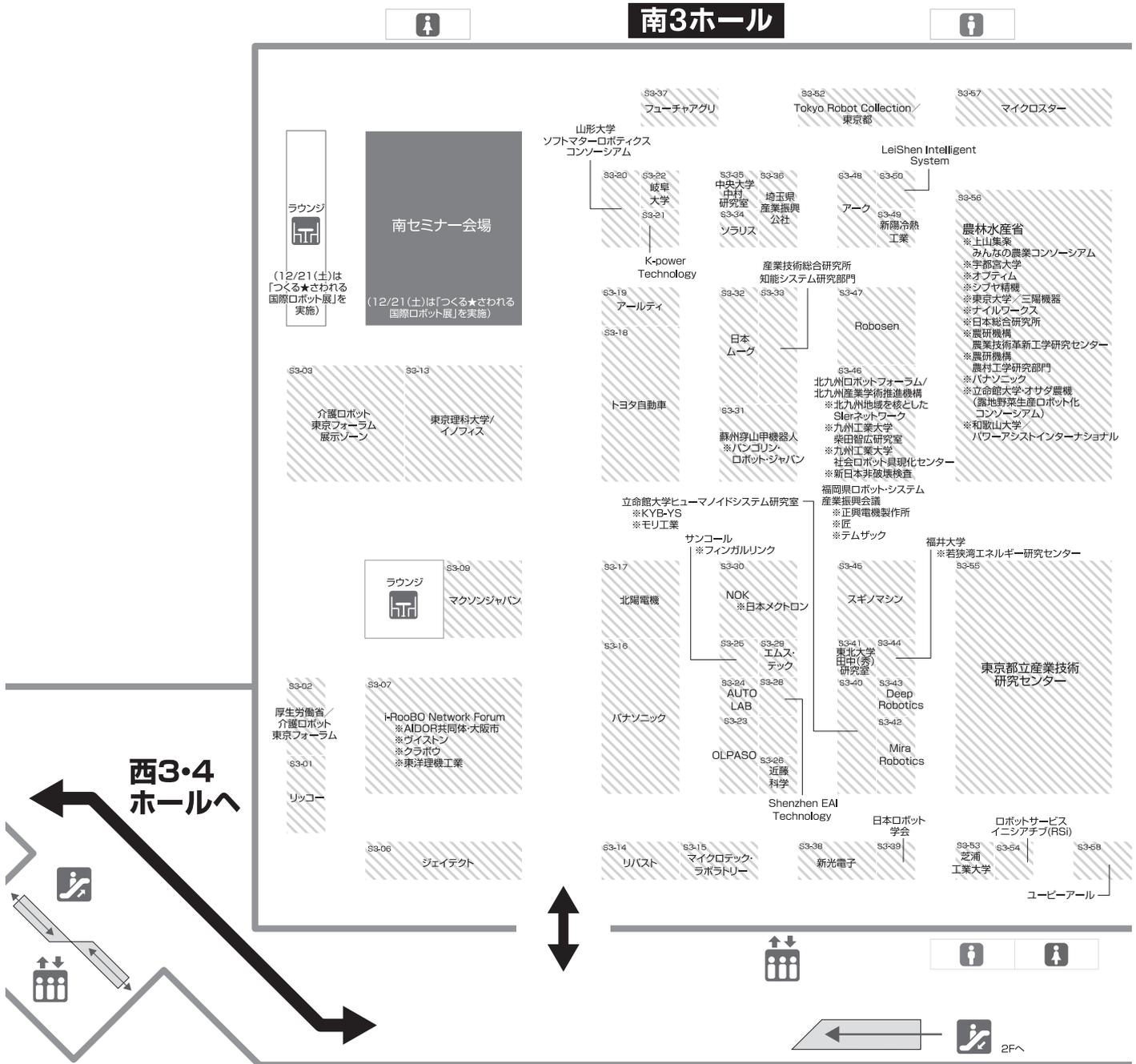
S2-01
MUJIN

S2-03
安川電機



南ホール4F(南3・4ホール)

サービスロボットゾーン



南4ホール



ラウンジ 売店

高談ルーム
E

S4-07
 新エネルギー産業技術総合開発機構
(NEDO)

S4-24

World Robot Summit
トライアル競技会2019

主催 経済産業省、
 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)

S4-06 マッスル	S4-18 オムロン ソーシアル ソリューションズ	S4-23 福島ロボットテストフィールド ※機上組立工業 ※エクストエンジニア ※スペースエンターテイメントラボラトリ ※スペースワン ※日本原子力研究開発機構 福島研究開発部門 ※Fabo ※プロドローン
S4-03 アルゴ	S4-05 アンドロボ ティグス	S4-13 OHMNI ROBO
S4-02 旭光 電機	S4-04 旭光 電機	S4-17 RoboMaster 日本委員会
S4-01 H2L	S4-12 CYS Model Technology	S4-16 UFACTORY
ジャパノイノベーション チャレンジ	S4-11 アイザック	S4-22 ロボカップアジア パシフィック2020 あいち開催委員会 (愛知県)
Next Technology	S4-15 FA Drone	
S4-08 ユカイ工学	S4-14 Obadroid	
S4-10 ユカイ工学	S4-19 東北大学 田所・昆陽・多田研究室	



2Fへ

出展者一覧 (五十音順 ※は共同出展者)

あ		A-33 青海 各務原市	W4-16 西 ※ステラ技研	S3-31 南 蘇州穿山山機器人
S3-48 南 アーク	A-33 青海 ※エフ・アイ・ティ	W4-16 西 ※ビット・トレード・ワン	S3-31 南 ※パンゴリン・ロボット・ジャパン	W2-06 西 大電
S3-19 南 アルティ	A-33 青海 ※中部地域Sler連携会	W4-16 西 ※ボード・プランニン	W2-32 西 ソフトロニクス	B-25 青海 ダイドー
W1-51 西 アイエイアイ	A-33 青海 ※日昇オートメ	W4-16 西 ※メディアロボテック	S3-34 南 ソラリス	W4-40 西 第8回ロボット大賞合同展示
W2-15 西 IFR International Federation of Robotics	W3-14 西 カサイテクノ	W4-16 南 ※MEMOテクノス	A-28 青海 ソリッドワークス・ジャパン	W1-40 西 大和電業
S4-15 南 アイザック	A-11 青海 KADO	S3-33 南 産業技術総合研究所 知能システム研究部門	W3-39 西 SOLOMON Technology	W2-19-12 西 Taiwan Automation Intelligence and Robotics Association (TAIROA)
A-05 青海 アイシイ	B-21 青海 金子コード	B-15 青海 三共製作所	た	W2-19-04 西 ※Coretronic
W4-12 西 アイシーハウス/テクタイト	W1-26 西 加茂精工	W1-08 西 三恵工業	W3-37 西 大新技研	W2-19-09 西 ※DMP Electronics
W4-12 西 ※iC Haus	B-30 青海 川崎重工業	W4-14 西 三桂製作所	B-25 青海 ダイドー	W2-19-01 西 ※GMT GLOBAL
W3-22 西 愛知県 大府市	W2-36 西 カワダロボティクス	S3-25 南 サンコール	W4-40 西 第8回ロボット大賞合同展示	W2-19-10 西 ※Inner-Energy Technology
B-08 青海 愛知産業	A-47 青海 韓国貿易投資振興公社 (KOTRA) / 韓国ロボット産業協会 (KAR)	S3-25 南 ※フィンガルリンク	B-18 青海 ダイヘン	W2-19-14 西 ※KAIPHONE TECHNOLOGY
B-08 青海 ※米国マグスッチ社	A-47 青海 ※AstroX	A-37 青海 三松	W1-40 西 大和電業	W2-19-07 西 ※LEADERG
W3-36 西 アイ・ディー・エス	A-47 青海 ※BRAIT Korea	A-23 青海 三明機工	W2-19-12 西 Taiwan Automation Intelligence and Robotics Association (TAIROA)	W2-19-05 西 ※LIPS
W3-13 西 アイティメディア	A-47 青海 ※DAINCUBE	W4-24 西 三友工業	W2-19-02 西 ※MINCHEN GEAR	W2-19-03 西 ※SF TECHNOLOGY
W1-47 西 IDEC	A-47 青海 ※Erea-Tech	W1-56 西 山洋電気	W2-19-03 西 ※SF TECHNOLOGY	W2-19-11 西 ※SOLOMON Technology
W1-47 西 ※IDECファクトリーソリューションズ	A-47 青海 ※Joenu Edu-Tech	W4-04 西 三和ニードルベアリング	W2-19-11 西 ※SOLOMON Technology	W2-19-06 西 ※SYNTEC TECHNOLOGY
S3-07 南 i-RooBO Network Forum	A-47 青海 ※JOY DRONE	S3-45 西 シーエムエス	W2-19-14 西 ※KAIPHONE TECHNOLOGY	W2-19-05 西 ※LIPS
S3-07 南 ※AIDOR共同体・大阪市	A-47 青海 ※MINIROBOT	W1-61 西 CKD	W2-19-07 西 ※LEADERG	W2-19-02 西 ※MINCHEN GEAR
S3-07 南 ※ヴァイストン	A-47 青海 ※Robomation	W3-29 西 シーメンスデジタルインダストリーズソフトウェア	W2-19-07 西 ※LEADERG	W2-19-03 西 ※SF TECHNOLOGY
S3-07 南 ※クラボウ	A-47 青海 ※WOW Future Tech	S4-12 南 CYS Model Technology	W2-19-05 西 ※LIPS	W2-19-11 西 ※SOLOMON Technology
S3-07 南 ※東洋理機工業	A-47 青海 ※Yujin Robot	S3-06 南 ジェイテクト	W2-19-02 西 ※MINCHEN GEAR	W2-19-11 西 ※SOLOMON Technology
W2-01 西 アクサ・インベストメント・マネージャーズ	A-47 青海 ※ZEUS	W1-60 西 JMACS	W2-19-03 西 ※SF TECHNOLOGY	W2-19-11 西 ※SOLOMON Technology
A-59 青海 アクサ・インベストメント・マネージャーズ	A-46 青海 カンタム・ウシカタ	W3-38 西 ジェービーエムエンジニアリング	W2-19-11 西 ※SOLOMON Technology	W2-19-08 西 ※YING HAN TECHNOLOGY
W2-35 西 アサ電子工業	A-34 青海 関東精機	W4-33 西 Genesis Robotics and Motion Technologies	W2-19-11 西 ※SOLOMON Technology	W2-19-08 西 ※YING HAN TECHNOLOGY
W1-04 西 旭興産	W4-15 西 GUANGDONG JATEN ROBOT& AUTOMATION	W1-22 西 ジェビコ	W2-19-08 西 ※YING HAN TECHNOLOGY	A-04 青海 高丸工業
B-01 青海 アジリル	W1-24 西 キーエンス	W1-46 西 シチズマイクロ	W2-19-06 西 ※SYNTEC TECHNOLOGY	W3-17 西 匠
W3-27 西 アステクノス	W1-52 西 北川工業	A-43 青海 シナノケンシ	W2-19-13 西 ※TAIWAN ALPHA ELECTRONIC	W1-55 西 タツタ
W4-09 西 アセントロボティクス	S3-46 南 北九州ロボットフォーラム/北九州産業学術推進機構	S3-53 南 芝浦工業大学	W2-19-13 西 ※TAIWAN ALPHA ELECTRONIC	W1-53 西 タツタ電線
W1-44 西 アベルザ	S3-46 南 ※北九州地域を核としたSlerネットワーク	W3-31 西 Zivid	W2-19-08 西 ※YING HAN TECHNOLOGY	W1-53 西 ※中国電線工業
青海 アマゾンウェブサービス	S3-46 南 ※九州工業大学 柴田智広研究室	W3-31 西 ※Micro-Technica	W2-19-08 西 ※YING HAN TECHNOLOGY	多摩川精機
W4-19 西 Amorphology	S3-46 南 ※九州工業大学 社会ロボット具現化センター	W4-23 西 ジマテック	A-07 青海 Team Cross FA	A-62 青海 Team Cross FA
S4-03 南 アルゴ	S3-46 南 ※新日本非破壊検査	S4-02 南 ジャパンイノベーションチャレンジ	A-07 青海 ※FAプロダクツ	A-07 青海 ※オフィス エフエイ・コム
S4-05 南 アンドロボティクス	S3-22 南 岐阜大学	A-58 西 Shanghai Jiuxie Machinery	A-07 青海 ※日本サポートシステム	A-07 青海 ※ロボコム
W4-26 西 Amphenol Industrial	W1-01 西 木村洋行	W2-07 西 Zhuhai KwunHing Machinery & Electronic	A-07 青海 ※ロボコム	A-45 青海 チトセロボティクス
W4-17 西 イーティーエィコンポーネンツ	W3-46 西 キャドマック	W2-22 西 シュマルツ	A-45 青海 チトセロボティクス	W1-45 西 China Machinery Engineering Suzhou
W1-50 西 イグス	B-23 青海 キャプテンインダストリーズ	W3-21 西 シュメアザール	A-45 青海 チトセロボティクス	W2-37 西 中央大学 中村研究室
A-39 青海 因幡電機産業	A-61 青海 QRS	W1-03 西 シュンク・ジャパン	A-45 青海 チトセロボティクス	W2-37 西 中国国際工業博覧会
S3-13 南 イノフイス	W2-18 西 QKM Technology (Dongguan)	W4-37 西 Changzhou FTX Motors	A-45 青海 チトセロボティクス	W2-37 西 ※上海ロボット協会
B-03 青海 INXPECT	S4-04 南 旭光電機	W3-40 西 JOHNAN	A-45 青海 チトセロボティクス	W2-38 西 中国ロボット産業連盟(CRIA)
W4-08 西 インタフェース	W2-28 西 KUKA Japan	W4-11 西 昭洋精機	A-45 青海 チトセロボティクス	W2-44 西 中小機構 海外展開相談コーナー
A-14 青海 ウエノテクニカ	W1-54 西 クリエイティブテクノロジー	W4-21 西 Syrius Robotics	A-45 青海 チトセロボティクス	A-09 青海 筑波大学 エンジニアリング
W1-36 西 AirTAC	W3-35 西 クリエイティブマシン	S4-07 南 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)	A-45 青海 チトセロボティクス	A-44 青海 筑波大学 モーションコントロール研究室
A-01 青海 HCI	W1-62 西 クロイツ	W2-20 西 新興技術研究所	A-45 青海 チトセロボティクス	A-50 青海 TACC
A-01 青海 ※エアアイティー	W4-34 西 群馬県産業支援機構	S3-38 南 新光電子	A-45 青海 チトセロボティクス	W2-25 西 THK
A-01 青海 ※コーエイシステム	W4-34 西 ※ウエノテクニカ	S3-28 南 Shenzhen EAI Technology	A-45 青海 チトセロボティクス	W3-24 西 DMカードジャパン
A-01 青海 ※悠電	W4-34 西 ※大道産業	B-02 青海 Shenzhen Han's Motion Technology	A-45 青海 チトセロボティクス	W1-10 西 DMG森精機
W1-41 西 HSOAR Precision Motion	W4-34 西 ※サンコー・インダストリアル・オートメーション	W1-14 西 SHENZHEN YUEJIANG TECHNOLOGY	A-45 青海 チトセロボティクス	S3-43 南 DeepRobotics
S4-01 南 H2L	W4-34 西 ※システムセイコー	W1-14 西 ※ECOGUARD MACHINE PROTECTION	A-45 青海 チトセロボティクス	W4-07 西 データロジック
W3-23 西 エイテック	W4-34 西 ※タカノ	W1-14 西 ※JIANGSU HAUTO NC TECHNOLOGY	A-45 青海 チトセロボティクス	B-06 青海 デクシス
B-19 青海 ABB	W4-34 西 ※日本省力機械	A-16 青海 新東工業	A-45 青海 チトセロボティクス	W1-32 西 テクノハンズ
青海 エクサウィザーズ	W3-18 西 慧灵科技 (深圳)	S3-49 南 新陽冷熱工業	A-45 青海 チトセロボティクス	A-40 青海 Techman Robot
W3-41 西 Exliteron	S2-21 南 K-power Technology	S3-45 南 スギノマシン	A-45 青海 チトセロボティクス	W2-29 西 デンソーウェーブ
W1-43 西 エクセル	W2-30 西 ケーメックス	A-06 青海 スキューズ	A-45 青海 チトセロボティクス	A-42 青海 ドイツ貿易・投資振興機関 (GTAI)
A-25 青海 SMFLレンタル	B-28 青海 KEBA Japan	A-15 青海 鈴幸商事	A-45 青海 チトセロボティクス	W3-25 西 東京測器研究所
W1-35 西 SMC	W4-32 西 コアレスモータ	B-04 青海 スター精機 アイんツ事業部	A-45 青海 チトセロボティクス	S3-55 南 東京都立産業技術研究センター
W3-42 西 SPIエンジニアリング	W2-14 西 光進電気工業	W1-17 青海 ストーブリ	A-45 青海 チトセロボティクス	S3-13 南 東京理科大学
W1-02 西 SUS	S3-02 南 厚生労働省 / 介護ロボット東京フォーラム	W2-16 西 スペシャル	A-45 青海 チトセロボティクス	S3-52 南 Tokyo Robot Collection / 東京都
W4-35 西 エヌ・ティー・エス	W1-63 西 構造計画研究所	W1-34 西 住友重機械工業	A-45 青海 チトセロボティクス	W1-39 西 東京ロボティクス
S3-30 南 NOK	W3-15 西 甲府精鋭	W2-39 西 住友重機械工業	A-45 青海 チトセロボティクス	S2-02 南 東芝機械
S3-30 南 ※日本メクトロン	W4-30 西 神戸高専 NEXT Robotics	W4-01 西 住友商事マシネックス	A-45 青海 チトセロボティクス	S4-19 南 東北大学 田所・昆陽・多田 隈研究室
W2-40 西 エヌテック	B-20 青海 コスメック	W3-33 西 Zhejiang Laifual Harmonic Drive	A-45 青海 チトセロボティクス	S3-41 南 東北大学 田中 (秀) 研究室
S4-14 西 FADrone	W2-05 西 小原歯車工業	W3-28 西 セニット・ジャパン	A-45 青海 チトセロボティクス	W1-07 西 東北大学 FingerVision プロジェクト
A-02 青海 FA・ロボットシステムインテグレーション協会	W2-34 西 小森安全機研究所	B-05 青海 セネテック	A-45 青海 チトセロボティクス	W4-10 西 東和コーポレーション
S1-02 南 エプソン販売	S3-26 南 近藤科学	W1-19 西 XELA Robotics	A-45 青海 チトセロボティクス	W2-21 西 トーカドエナジー
S1-02 南 ※セイコーエプソン	A-26 青海 近藤製作所	W1-13 西 泉州電業	A-45 青海 チトセロボティクス	W1-57 西 Doog
S3-29 南 エムス・テック	W1-27 西 SATECH	W1-13 西 ※エビーエス	A-45 青海 チトセロボティクス	A-12 青海 常盤産業
S3-24 南 AUTOLAB	B-07 青海 SERVO-ROBOT JAPAN	A-20 青海 先端材料技術協会	A-45 青海 チトセロボティクス	
W3-30 西 オーム電機	S3-36 南 埼玉県産業振興公社	青海 ※エーシーエム	A-45 青海 チトセロボティクス	
W1-31 西 沖電線	A-44 青海 埼玉大学 辻研究室	青海 ※エコロジーブレイン	A-45 青海 チトセロボティクス	
A-51 青海 小倉クラッチ	A-60 青海 サイベックコーポレーション	青海 ※グラフィットデザイン	A-45 青海 チトセロボティクス	
W4-27 西 オザック精工	W4-18 西 相模原市	青海 ※サンワトレーディング	A-45 青海 チトセロボティクス	
S4-11 南 Obodroid	W4-16 西 さがみはらロボットビジネス協議会	青海 ※新報国製鉄	A-45 青海 チトセロボティクス	
S4-13 南 OHMNIROBO	W4-16 西 ※愛知産業	青海 ※TISM	A-45 青海 チトセロボティクス	
B-24 青海 オムロン	W4-16 西 ※F-Design	青海 ※東京R&Dコンボジット工業	A-45 青海 チトセロボティクス	
S4-18 南 オムロンソーシャルソリューションズ	W4-16 西 ※大沢工業	青海 ※羽生田鉄工所	A-45 青海 チトセロボティクス	
W2-41 西 OriIn協議会			A-45 青海 チトセロボティクス	
A-56 青海 オリエンタルモーター			A-45 青海 チトセロボティクス	
S3-23 南 OLPASO			A-45 青海 チトセロボティクス	
W2-08 西 OnRobot			A-45 青海 チトセロボティクス	
か				
S3-03 南 介護ロボット東京フォーラム展示ゾーン				

A-12	青海	※トキワシステム テクノロジーズ
A-41	青海	トビー工業
A-55	青海	トビー・テクノロジー
W1-42	西	富山県新世紀産業機構
W1-42	西	※小矢部精機
W1-42	西	※小泉製作所 (IKS)
W1-42	西	※とやまロボット技術研究会
W1-42	西	※ユニオンテクノ・石金精機
W1-38	西	豊田市
S3-18	南	トヨタ自動車
A-63	青海	トライエンジニアリング
A-27	青海	トランセンド

な		
W3-32	西	ナノコート・ティーエス
W2-27	西	ナプテスコ
W2-13	西	鍋屋バイテック会社
W4-22	西	ナベル
B-17	青海	ニコン
W2-33	西	ニチコン
W1-48	西	日伝
W1-70.71	西	日刊工業新聞社
W4-39	西	日韓産業技術協力財団
W2-12	西	ニッタ
W1-49	西	日本精工
W2-10	西	日本トムソン
W4-28	西	日本トレルボルグシーリング ソリューションズ
B-09	青海	日本ベアリング
A-53	青海	日本航空電子工業
W4-13	西	日本ジッパーチュービング
W2-24	西	日本電産シンボ
A-08	青海	日本認証
A-08	青海	※セーフティグローバル 推進機構
B-27	青海	日本バイナリー
W1-21	西	日本ビスコ
A-65	青海	日本物流システム機器協会
W1-30	西	日本貿易振興機構 (ジェトロ)
W1-58	西	日本包装機械工業会
S3-32	南	日本ムーグ
S3-39	南	日本ロボット学会
W2-42	西	日本ロボット工業会
A-03	青海	日本ロボット工業会
W4-38	西	ニュースダイジェスト社
S4-08	南	Next Technology
S3-56	南	農林水産省
S3-56	南	※上山集楽みんなの農業 コンソーシアム
S3-56	南	※宇都宮大学 / アイ・アート
S3-56	南	※オプティム
S3-56	南	※三陽機器
S3-56	南	※シブヤ精機
S3-56	南	※ナイルワークス
S3-56	南	※日本総合研究所
S3-56	南	※農研機構 農業技術 革新工学研究センター
S3-56	南	※農研機構 農村工学研究部門
S3-56	南	※パナソニック
S3-56	南	※パワーアシスト インターナショナル
S3-56	南	※立命館大学・オサダ農機 (露地野菜生産ロボット 化コンソーシアム)

は		
A-64	青海	パーツサプライセンター
A-64	青海	※Xiamen Wain Electrical Co.,Ltd.
W1-23	西	ハーティング
A-35	青海	ハーモテック
W1-09	西	ハーモニック・ドライブ・ システムズ
A-31	青海	ハイウィン
A-10	青海	バイナス
S4-20	南	ハイボット
S3-16	南	パナソニック
W1-05	西	浜口ウレタン
W1-28	西	林製作所
W4-36	西	Hangzhou Seenpin Robot Technology
W2-26	西	ピアブ・ジャパン
W3-16	西	ピーアンドエフ
B-14	青海	ピー・アンド・プラス
B-16	青海	ピー・エル・オートテック
W4-03	西	Piezo Sonic
W3-26	西	樋口工作所
W3-44	西	VisionComponents
A-19	青海	ひろしま生産技術の会

A-19	青海	※ICHIKAWA
A-19	青海	※インタフェース
A-19	青海	※エネルギー・ コミュニケーションズ
A-19	青海	※オフィス エフエイ・コム
A-19	青海	※キーレックス
A-19	青海	※ニイテック
A-19	青海	※ハイエレコン
A-19	青海	※ヒロテック
A-19	青海	※平和情報システム
B-13	青海	ヒロセ電機
B-31	青海	ファナック
S3-44	南	福井大学
S3-44	南	※狭野エネルギー 研究センター
S3-46	南	福岡県ロボット・システム 産業振興会議
S3-46	南	※正興電機製作所
S3-46	南	※匠
S3-46	南	※テムザック
S4-23	南	福島ロボットテストフィールド
S4-23	南	※機上歯車工業
S4-23	南	※エクストエンジニア
S4-23	南	※スペースエンター テイメントラボラトリ
S4-23	南	※スペースワン
S4-23	南	※日本原子力研究開発機構 福島研究開発部門
S4-23	南	※Fabo
S4-23	南	※プロドローン
W2-09	西	FUJII
S1-04	南	不二越
W4-05	西	富士製作所
W3-43	西	富士フィルム
W1-16	西	双葉電子工業
S3-37	南	フェーチャグリ
W1-12	西	フロードコム
S3-17	南	北陽電機
A-54	青海	Bot3

ま		
S3-57	南	マイクロスター
S3-15	南	マイクロテック・ラボラトリー
W2-31	西	マクシエンジニアリング
S3-09	南	マクソンジャパン
W1-33	西	マツイ
S4-06	南	マッスル
W3-34	西	Manufacturing Expo
W1-59	西	豆蔵
W2-04	西	三重ロボット外装技術研究所
B-12	青海	三木プリー
A-13	青海	ミツイワ
A-13	青海	※バイナス
A-49	青海	ミットヨ
W2-11	西	三菱重工業
W3-20	西	三菱商事
S1-03	南	三菱電機
A-18	青海	三菱電機システムサービス
W4-02	西	三菱電機特機システム
W4-25	西	ミネベアミツミ
W1-18	西	妙徳
S3-42	南	Mira Robotics
S2-01	南	MUJIN
A-22	青海	メイキコウ
B-11	青海	メイコー
W2-17	西	Mech-Mind Robotics Technologies
B-26	青海	メトロール
W2-03	西	Mobile Industrial Robots
A-57	青海	モリタアンドカンパニー

や		
S2-03	南	安川電機
A-17	青海	ヤナギハラメカックス
S3-20	南	山形大学 ソフトマターロボ ティクスコンソーシアム
A-30	青海	山善
S1-01	南	ヤマハ発動機
B-29	青海	ユージン精機
S3-58	南	ユービーアール
S4-16	南	UFACTORY
W4-31	西	Eureka Robotics
S4-10	南	ユカイ工学
A-29	青海	豊電子工業
W2-02	西	Universal Robots
W1-25	西	ユニバルス
W1-25	西	※ロボテック
B-10	青海	吉野川電線
ろ		
A-36	青海	Rapyuta Robotics

W1-29	西	Leaderdrive Harmonious Drive System
S3-01	南	リッコー
S3-40	南	立命館大学ヒューマノイド システム研究室
S3-40	南	※KYP-YS
S3-40	南	※モリ工業
S3-14	南	リバスト
A-24	青海	リンクウイズ
W1-15	西	リンクス
S3-50	南	LeiShen Intelligent System
W1-06	西	レイデント工業
A-52	青海	LEONI Wire & Cable Solutions Japan
W1-11	西	レニショー
W4-06	西	ローデ・シュワルツ・ジャパン
W4-20	西	ロゼッタ
S4-22	南	ロボカップアジアパシフィック 2020あいち開催委員会(愛 知県)
S3-47	南	Robosen
W2-43	西	ロボット革命イニシアティブ 協議会 (RRI)
S3-54	南	ロボットサービスイニシアチブ (RSi)
S4-17	南	RoboMaster日本委員会

い		
S4-24	南	World Robot Summit
B-22	青海	ワコーテック
W1-20	西	早稲田大学 菅野研究室
W2-23	西	Wandelbots

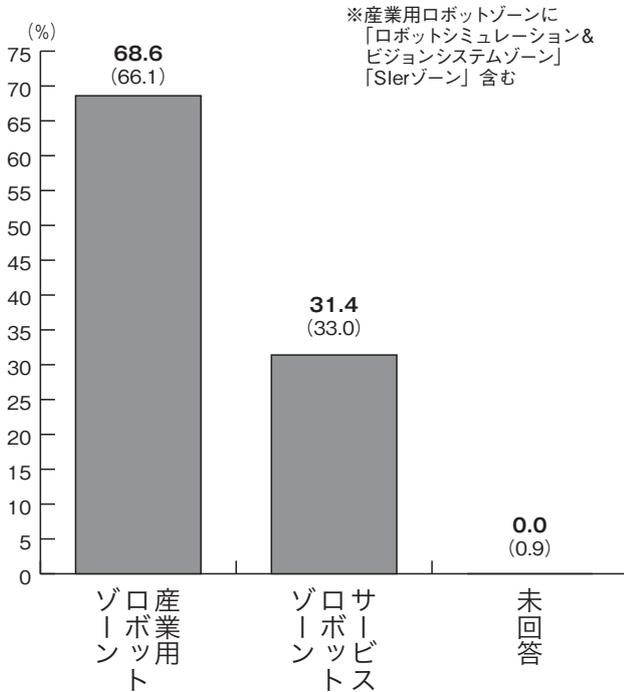
かながわロボットイノベーション/ モノづくりパビリオンwithかながわ		
W4-41-03	西	青山精工
W4-41-22	西	厚木市
W4-41-22	西	※厚木市ロボット産業推進 協議会
W4-41-25	西	ATSUMO (あつぎものづくり ブランドプロジェクト)
W4-41-17	西	イクシス
W4-41-10	西	A・R・P
W4-41-15	西	小川優機製作所
W4-41-09	西	神奈川県
W4-41-12	西	神奈川県企業誘致促進協議会
W4-41-13	西	神奈川県立産業技術総合研 究所 (KISTEC)
W4-41-14	西	かわさき新産業創造センター
W4-41-11	西	かわさきロボット競技大会
W4-41-24	西	慶應義塾大学 ハプティクス 研究センター
W4-41-21	西	コーワテック
W4-41-20	西	コロンバス精機
W4-41-18	西	相模化学金属
W4-41-05	西	CIJ
W4-41-05	西	※アサイ・エンジニアリング
W4-41-27	西	ダブル技研
W4-41-16	西	テレビジネス
W4-41-04	西	バイオニア風力機
W4-41-01	西	藤沢商工会議所
W4-41-01	西	※Amoeba Energy
W4-41-01	西	※サイマコーレーション
W4-41-01	西	※高井精器
W4-41-01	西	※日興研磨工業所
W4-41-01	西	※モールドテック
W4-41-26	西	VECTOR
W4-41-08	西	MEMOテクノス
W4-41-07	西	横浜電子 (横浜IoT協同組合会)
W4-41-02	西	よこはまファクトリー
W4-41-23	西	ロボットゆうえんち

来場者アンケート集計結果

※ () は前回2017年の数字

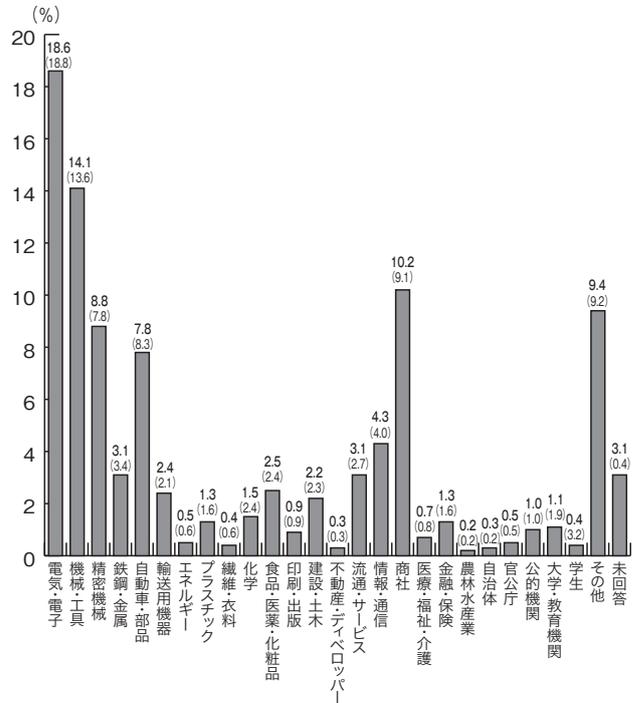
Q1.

ご来場に際して、どちらのロボットゾーンを目的に来場されましたか？



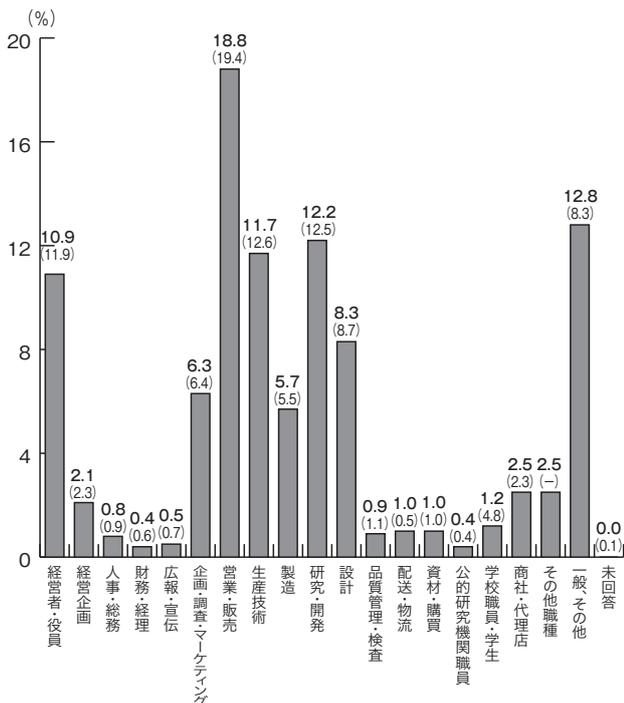
Q2.

あなたの会社の業種は何ですか？



Q3.

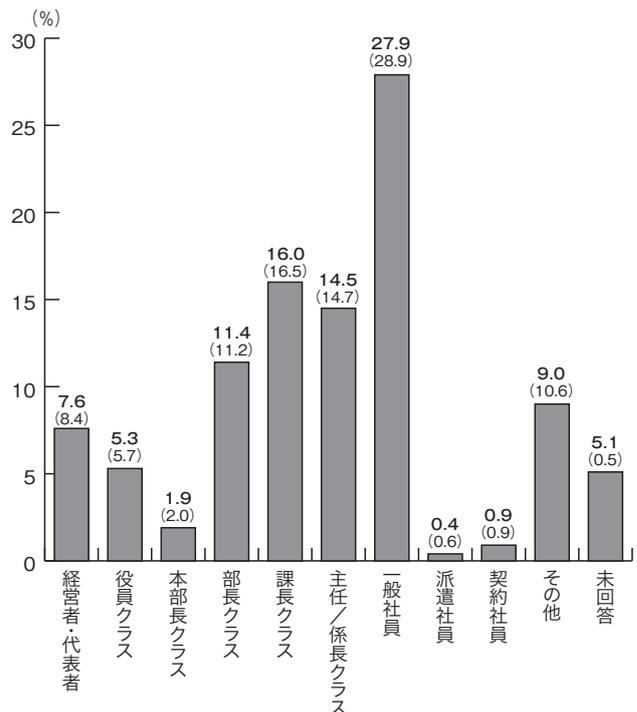
あなたの職種は何ですか？



※「その他職種」は今回から追加しています

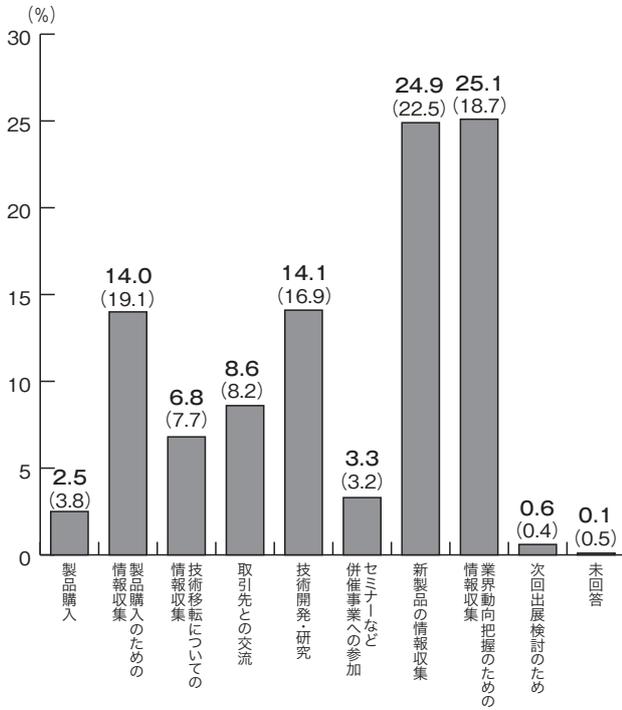
Q4.

あなたの役職は何ですか？



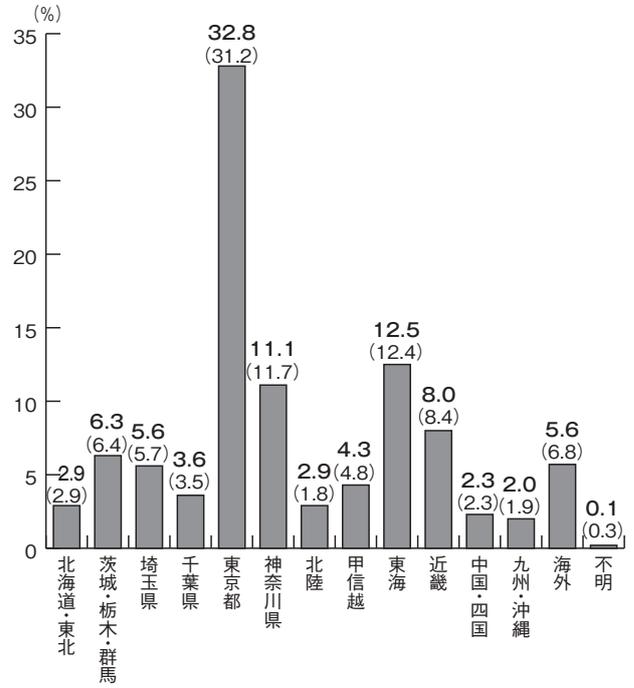
Q5.

来場目的は何ですか？
(複数回答可)



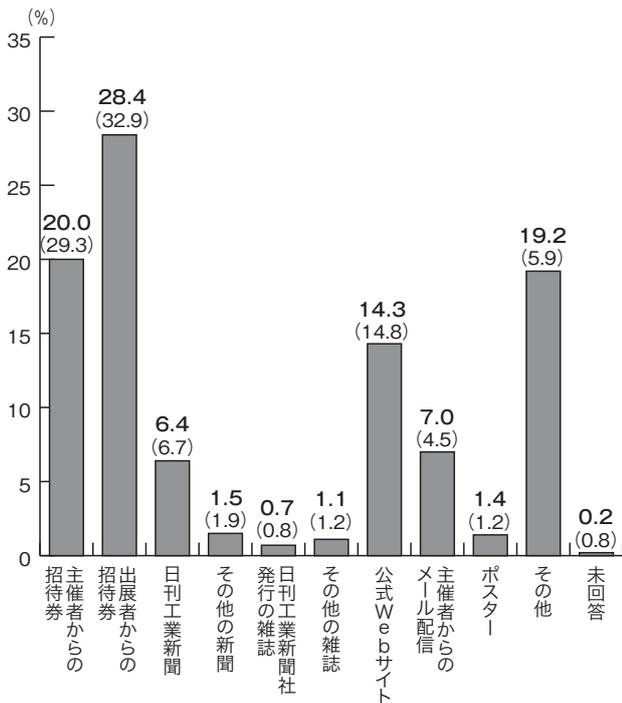
Q6.

どちらから来られましたか？



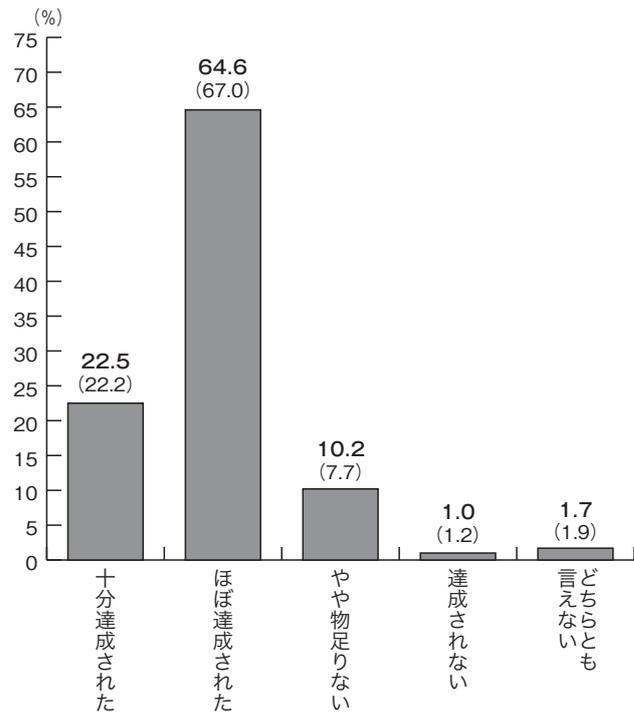
Q7.

本展を何で知りましたか？
(複数回答可)



Q8.

ご来場の目的は達せられましたか？
(個別アンケートより／回答数：600件)



プレス来場リスト (216社)

An Acuris company
 AP通信社
 ARCジャパンオフィス
 ARDドイツテレビ東京支局
 Bloomberg L.P.
 BSテレ東
 BSフジ
 Clubic SAS
 CQ出版
 Deutsche Welle
 DGLAB
 ECOTECH PRESS
 epa通信社
 FINN PARTNERS
 FIXERS JAPAN
 FLIGHTS
 Fun Japan Communications
 Gichoビジネスコミュニケーションズ
 Global Press
 HIS Markit
 HISグローバル
 ICT総研
 Ihtas News Agency
 Information M&B
 KSPN
 LION ASSOCIATES.LLC
 mediacorp
 NHK
 NHKグローバルメディアサービス
 NurPhoto Agency
 Office Inoue
 PLAY TOKYO
 P-OZONE
 Robonews.net
 Robotcenter
 Robots Of Europe
 RUSSIA SEGODNYA
 TBSテレビ
 TECH & CO LUXSURE.COM
 TKC
 UBMジャパン
 ZUMA PRESS
 ZUU
 アールジーン
 アイ・ディー・オー・デジタル出版
 アイスマイリー
 アイティメディア
 朝日新聞社
 アベルザ
 アリトリズム
 医療経済出版
 インコム
 インダストリー・ジャパン
 インフォバーン
 インプレス
 運送経済新聞社
 エクサウィザーズ
 エコイスト
 大河出版
 オートメーション新聞社
 オプトロニクス社
 カーゴニュース
 海事プレス
 化学工業日報社
 環境新聞社
 官庁通信社
 ガンマ通信
 キッズイベント
 キッチン
 共同通信社
 金属産業新聞社
 近代消防社
 クリーンエネルギー調査・研究所
 クリーンテック

クリエイティブ日報
 グローブコム
 経済界
 経済産業新報社
 ケーマックス・ラボ
 ゲッティイメージ
 工学社
 工業通信
 講談社
 交通毎日新聞社
 神戸新聞社
 コーティングメディア
 国際生産技術者協会
 国際農業社
 ゴルフダイジェスト社
 ザ・ハフントン・ポスト・ジャパン
 ザ・リパティ
 相模経済新聞社
 三栄
 産業新聞社
 産業タイムズ社
 産経新聞社
 産報出版
 ジアン
 シーエムシー・リサーチ
 シード・プランニング
 ジェイツ・コンプレックス
 ジェイバックワールド
 ジャパンタイムズ
 重化学工業通信社
 潤滑通信社
 翔泳社
 小学館
 商工経済新聞社
 少年写真新聞社
 新華社通信
 新建新聞社
 新樹社
 新潮社
 新日本流通新聞社
 新農林社
 新報
 水産タイムズ社
 スタジオイベントスタッフ
 セレクト
 全国賃貸住宅新聞社
 総合ユニコム
 ソルフレア
 素形材通信社
 醍醐味エンタープライズ
 ダイアモンド・リテイルメディア
 ダイアモンド社
 ダウ・ジョーンズ・ジャパン
 千葉工業大学
 千葉テレビ放送
 チャレンジ
 中国中央電視台
 中小企業基盤整備機構
 中和倉国際報道協会
 鉄鋼新聞社
 テレコムスタッフ
 テレビ朝日
 テレビ東京
 電化新聞社
 電波新聞社
 東京スポーツ新聞社
 東京メトロポリタンテレビジョン
 東洋経済新聞社
 トランローグ
 日刊工業新聞社
 日刊自動車新聞社
 日経BP
 日経CNBC
 日経ラジオ社

日経ビジネス
 ニッポン放送
 日本・社会システムラボラトリー
 日本株式新聞社
 日本経済新聞社
 日本興業出版
 日本工業出版
 日本工業新聞社
 日本産機新聞社
 日本食糧新聞社
 日本種苗新聞
 日本テレビ
 日本農業新聞
 日本物流新聞社
 日本包装機械工業会
 日本マテリアルフロー研究センター
 ニュー・フォーマット研究所
 ニュースダイジェスト社
 ニューズピックス
 農経新聞社
 農経新報社
 ハウテレビジョン
 橋本総業
 バック・アップ
 ビーアンドビービューロウ
 ピーオーピー
 ビジネス&パブリック アフェアーズ
 ビル経営研究所
 ファスニングジャーナル
 フィナンシャルタイムズ
 フォームタイムズ社
 富士カメラ総研
 フジテレビ
 物流機械新聞社
 物流産業新聞社
 物流ニッポン新聞社
 ブルームバーグ
 プロノハーツ
 米穀新聞
 ベライゾンメディア・ジャパン
 ヘルズビジネスマガジン社
 北陸経済研究所
 北海道建設新聞社
 マイナビ
 毎日新聞社
 誠文堂
 みなと山口合同新聞社
 未来メディア
 無線通信
 メカニカル・テック社
 メディア・ジャーナル
 メディアジーン
 メディアバンク
 ものづくりレビュー
 ヤフー
 ユーザー通信社
 輸送新聞社
 横河レンタ・リース
 読売新聞社
 ライノス・パブリケーションズ
 リサーチ・メディア・プロダクション
 リックテレコム
 リフォーム産業新聞社
 龍谷大学
 流通研究社
 ロイター・ニュース・アンド・メディア・ジャパン
 ロボットスタート

※法人格略・五十音順

■ 主な報道一覽

項目	内容	実施期間
TV/ラジオ	「情報ライブ ミヤネ屋」日本テレビ	2019年12月18日
	「大下容子ワイド! スクランブル 第1部」テレビ朝日	
	「スーパーJチャンネル」テレビ朝日	
	「ゴゴスマ」TBSテレビ	
	「昼サテ」テレビ東京	
	「よじごじDays」テレビ東京	
	「ゆうがたサテライト」テレビ東京	
	「ワールドビジネスサテライト」テレビ東京	
	「FNN Live News α」フジテレビ	
	「TOKYO MX NEWS」東京メトロポリタンテレビジョン	2019年12月19日
	「Asia First」Channel News Asia	
	「首都圏ネットワーク」NHK	
	「Oh!4 NEWS LIVE」日本テレビ	
	「news every.」日本テレビ	
	「あさチャン!」TBSテレビ	
	「Newsモーニングサテライト」テレビ東京	
	「NEWSLINE BIZ」NHK国際放送局	
	「ニュースきょう一日」NHK	
	「スッキリ」日本テレビ	2019年12月20日
「トヨタ街角ステーション」ニッポン放送		
「Correspondents' Diary」Channel News Asia	2019年12月21日	
「探求の階段」TX	予定	
「AI崩壊特番」NTV	予定	
「great gear」NHK国際	予定	
「ガリレオX」BSフジ	予定	
新聞	日刊工業新聞	会期前/会期中/会期後
	日本経済新聞	
	読売新聞	
	日刊自動車新聞	
	日刊木材新聞	
	日刊産業新聞	
	日本設備工業新聞	
	日本農業新聞	
	日本物流新聞	
	オートメーション新聞	
	鉄鋼新聞	
	電波新聞	
	株式新聞	
	シルバー新報	
	交通毎日新聞	
	溶接ニュース	
	The Japan Times ほか	
Web	ニュースイッチ	会期中/会期後
	livedoorニュース	
	ロボスタ	
	MONOist (モノイスト)	
	Yahoo!ニュース	
	Ameba News (アメバニュース)	
	エキサイトニュース	
	アニメージュプラス	
	mixiニュース	
	ORICON NEWS	
	LINE NEWS (ラインニュース)	
	Car Watch	
	gooニュース	
	Impress watch	
	ニコニコニュース	
	msnニュース	
	ITmedia NEWS	
	テレ朝news	
	日経ビジネス電子版	
	NHK NEWS WEB	
	FNN-news.com	
	IoTニュース	
	GIZMODO JAPAN (ギズモード・ジャパン)	
	BUSINESS INSIDER JAPAN (ビジネスインサイダージャパン)	
	HUFFPOST (ハフポスト)	
	日経XTECH (クロステック)	
NewsPicks		
fnn.jpプライムオンライン ほか		

■ 主な広報・PR活動一覧

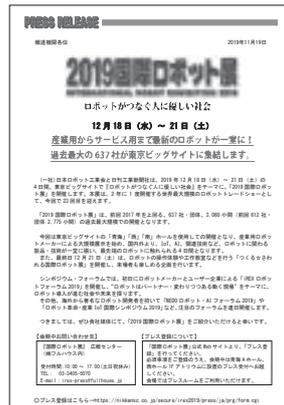
項目		数量	内容・先	実施期間
ポスター	A1判	3,000枚	関係メーカー、協賛団体などへ配布	2019年2月～
招待券	出展者用	70万枚	出展者に無料配布(封筒とセット)	2019年10月～
	主催者用	50万枚	主催者が送付 日刊工業新聞社主催、共催展示会の来場者(2017国際ロボット展、MF-Tokyo2019 他) 日刊工業新聞社主催セミナー・フォーラム参加者 日刊工業新聞社発行 雑誌購読者(工場管理、機械設計ほか) 新製品情報誌読者 問合せ(TEL、FAX、E-mailなど)	
	海外向け (英語・中国語)	6万枚	海外出展者、海外メーカー、海外ロボット関連団体、大使館に配布	
TV放映	情報番組		東北6県でのインフォメーション	2019年11月～
交通広告	サイネージ		東京メトロ車輦内 全線	2019年12月
			JR山手線E235系	2019年12月
			ゆりかもめ7500系	2019年11～12月
			ADビジョン品川駅	2019年12月
インターネット	WEB		日本ロボット工業会、日本ロボット学会など関連団体での情報発信	2019年7月～
			国際ロボット展公式Webサイト	2018年12月
			国際ロボット展特設サイト(日刊工業新聞 電子版)	2019年11月～
	SNS		Youtube イメージCM、スペシャルインタビューの公開	2019年12月～
			ものたんSNSでの情報発信(Twitter、Instagram)	2019年11月～
	バナー		Wechat(中華圏向け)	2019年12月～
		Yahoo!JAPAN 広告(YDN)	2019年11月～	
		Google 広告(GDN)	2019年11月～	
日刊工業新聞 新聞広告	企画特集(別刷)	1回	国際ロボット展 特集	2019年12月17日
	新聞広告	5回	全段広告など各種	2019年11月～
その他新聞広告			オートメーション新聞	2019年12月
			電線新聞	
			物流新聞	
			日本産機新聞 ほか	
紙面広告	広告		日本ロボット工業会誌「ロボット」	2019年11月
			Sier協会 会報「JARSIA」	2019年12月
			新製品情報	2019年12月号
			プレス技術	2019年12月号
			機械設計	2019年12月号
			型技術	2019年12月号
			工場管理	2019年12月号
			機械技術	2019年12月号
		メトロガイド	2019年11月号	
		電気学会 学会誌	2019年11月号	
	同封		日本機械機械学会	2019年11月号
	同封・広告		人工知能学会 学会誌	2019年11月号
チラシ(両面・カラー)		3,000枚	Japan Robot Week2018、海外展示会等で配布	会期中
E-mail 配信		17万件×7回	日刊工業新聞社主催の過去展示会来場者、セミナー参加者等へ配信	会期中
iREX Daily		80,000部	会場来場者へ配布、特設サイトにてDL可能	会期中
新聞折り込みチラシ		約130万枚×2回	新聞販売店を通じて一般世帯に配布 配布地区：全国	会期中
プレスリリース	国内	約2,500件	TV局、新聞社等、各マスコミへ配信	会期中
	海外	25,267社	共同通信PRwireネットワークでの配信	2019年12月

■ プレス発表会の実施

2019年11月19日(火) 東京プリンスホテルにて『2019国際ロボット展プレス発表会』を開催し、新聞、雑誌、テレビその他の各種媒体に広く情報発信を行った。



■ プレスリリースの発行



日本語版



英語版 (PRwireでも発信)

■ 交通広告



JR品川駅 自由通路ビジョン
(2019年12月9日~15日)



ゆりかもめ 社内ビジョン
(2019年11月25日~12月15日)



JR山手線・東京メトロ全線 車内ビジョン
(2019年12月9日~15日)

■ バナー広告



【Yahoo】朝日新聞デジタル



【Google】日経XTECH



【Yahoo】YahooNEWS



【Google】ウォーカープラス1205



マークラインズ

告知広告・告知記事①

2019国際ロボット展

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2019

ロボットがつなぐ人に優しい社会

会期 **2019年 12月18日(水)～21日(土)**
10:00～17:00

会場 **東京ビッグサイト 青海・西・南ホール**

主催 一般社団法人 日本ロボット工業会、日刊工業新聞社

入場料 1,000円(事前登録者、団体招待者、中学生以下は無料)

来場事前登録はこちらから!!

2019国際ロボット展 東京ビッグサイト

2019国際ロボット展は2会場で開催します!!

2019 部品供給装置展
PARTS SUPPLY EQUIPMENT EXHIBITION
匠が拓く
部品供給の未来

主催 日本部品供給装置工業会、日刊工業新聞社

公式Webサイト <https://biz.nikkan.co.jp/eve/irex/> 国際ロボット展

主催 | 日刊工業新聞社 | 会場 | 〒143-0292 | Email: info@irexmedia.nikkan.co.jp

日刊工業新聞 全15段

2019国際ロボット展

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2019

ロボットがつなぐ人に優しい社会

来場事前登録受付中!

二年に一度、世界最大級の
ロボット・トレードショー

今年3つの会場で過去最大規模の開催!
550社 3,055小間

会期 **2019年 12月18日(水)～21日(土)** 10:00～17:00

会場 **東京ビッグサイト 青海・西・南ホール**

主催 一般社団法人 日本ロボット工業会、日刊工業新聞社

公式Webサイト <https://biz.nikkan.co.jp/eve/irex/>

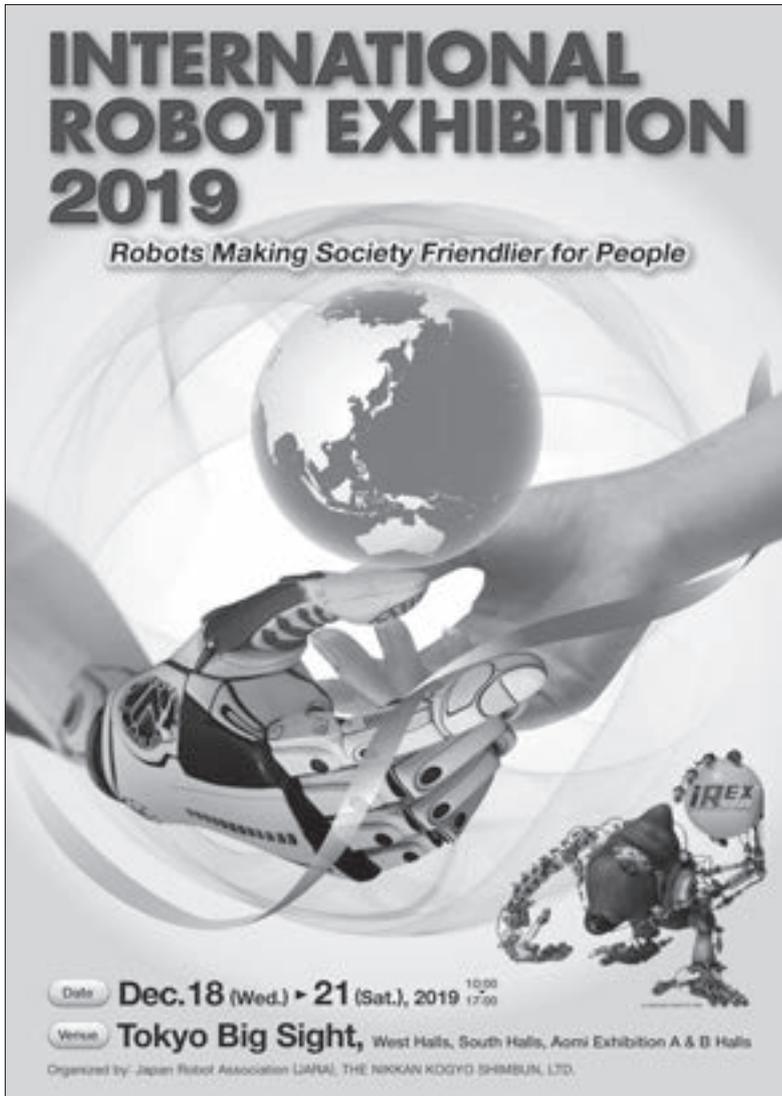
主催 | 日刊工業新聞社 | 会場 | 〒143-0292 | Email: info@irexmedia.nikkan.co.jp

日刊工業新聞 全5段

2019 国際ロボット展		出展募集 1面参照
> 会期＝12月18日～21日 > 会場＝東京ビッグサイト (西・南ホール/青海展示棟A・Bホール) > 出展対象＝産業用ロボット(製造用ロボッ トと応用システム)、実業技術・関連機 器、Sier(システムインテグレータ)、 サービスロボット(非製造業用ロボットと 応用システム)、ロボットシミュレーショ ン&ビジョンシステムほか > 出展料金＝1小間(税別) (幅12.97m×奥12.97m) 日本ロボット工業会正会員＝30万円	日本ロボット工業会準会員(Sier協 会会員)及び賛助会員、自治体・公共機 関＝34万円 一般＝38万円 > 申し込み期限＝6月28日 > 問い合わせ先 日刊工業新聞社 イベント事業部 『2019国際ロボット展』事務局 TEL 03 5644 7221 FAX 03 5641 4321 主催 日本ロボット工業会 日刊工業新聞社	

日刊工業新聞 社告(7面)

告知広告・告知記事②



海外向けポスター



雑誌B5



中国向け雑誌広告



日刊工業新聞 半5段

2019国際ロボット展

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2019

ロボットがつなく人に優しい社会



18日 ▶ 21日
10:00 ▶ 17:00

東京ビッグサイト
青海・西・南ホール



18日から21日までの4日間、東京ビッグサイト 青海・西・南ホールで「2019国際ロボット展」が開催される。今回は出展社数、出展機種とも過去最大。産業用ロボットからサービスロボットまで、国内外の最新技術、製品が一堂に会する世界最大規模のロボット専門展だ。

テーマは「ロボットがつなく人に優しい社会」。人形ロボットが共創、協働する新たな社会が美夢で広がる展示も及ぶところ。入場料は1,000円。ウェブでの事前登録者や招待券持参者および中学生以下は無料。

会期中は約13万人の来場者を見込んでいる。

日刊工業新聞

THE NIKKAN
KOGYO SHIMBUN

第2部

12月17日 火曜

2019年（令和元年）

国際ロボット展


Automation Technology for the Future
 西ホール W1-G1

主催者発行新聞

iREX Daily

開催日程、イベント会場案内など、ロボット展の中心情報をお届け。

無料（日本ロボット工業会・日刊工業新聞社） 発行：日刊工業新聞社

日刊工業新聞電子版に

2019国際ロボット展特設サイト

ロボット関連ニュースや
展覧など日々更新!

INDEX

- ① 日本ロボット工業会会報より、国際ロボット展のこと
- ② 見学から出展ロボットまで
- ③ 開催情報
- ④ 展示ロボット展覧会に注目！ネットワーク化推進の取り組み
- ⑤ 展示企業製品・技術
- ⑥ 産業用ロボット 最新動向・有力企業の商品・技術
- ⑦ 有力企業製品・技術
- ⑧ 展示場内探検ツアーのこと、展示企業の商品・技術
- ⑨ 会場マップ

12月17日付 第2部 2019国際ロボット展特集 1面

東京新聞発行株式会社

（第2部）

日刊工業新聞

2019年（令和元年）12月17日 火曜日

人とロボ 共存・協働する社会へ

02



637社・団体 過去最大規模

「人とロボ 共存・協働する社会へ」をテーマにした、637社・団体が参加する「2019国際ロボット展」が、18日から21日、東京ビッグサイト 青海・西・南ホールで開催される。今回は出展社数、出展機種とも過去最大規模のロボット専門展だ。

サービスロボ実証に注目

WRS トライアル競技会も

「人とロボ 共存・協働する社会へ」をテーマにした、637社・団体が参加する「2019国際ロボット展」が、18日から21日、東京ビッグサイト 青海・西・南ホールで開催される。今回は出展社数、出展機種とも過去最大規模のロボット専門展だ。



日本ロボット工業会会長
橋本 康彦

「人に優しい社会」を発信

「人に優しい社会」をテーマにした、637社・団体が参加する「2019国際ロボット展」が、18日から21日、東京ビッグサイト 青海・西・南ホールで開催される。今回は出展社数、出展機種とも過去最大規模のロボット専門展だ。

12月17日付 第2部 2019国際ロボット展特集 2面

40

2019 国際ロボット展

業界幅広く 637社出展

日本ロボット工業会は18日、東京ビッグサイト(東京都江東区)で12月18、21日を開く「2019国際ロボット展」(日刊工業新聞社共催)の開催を発表した。23回目にあたる今回は、過去最多となる637社・団体(前回612社・団体)が出展。小間数は3060小間(前回2775小間)を回り、過去最大規模となる。海外の出展もスイス、タイ、モナコの3カ国が新たに参加し、16カ国(同13カ国)で最多。ロボットがますます身近な社会をテーマに各社が出展する。



会見する小笠原 隆 委員長

製造業向けを中心に新設の「ロボットシステムゾーン」「産業用ロボット Sierゾーン」では、テグレーター(Sier)が展示をウケ、「サリースロボ」で変わりつつある動く「51小間」が展示。前回は18小間、世界最大級のロボット展示会。



「サリースロボ」は51小間が展示。前回は18小間、世界最大級のロボット展示会。運営委員長を務める安川電機の小笠原隆は

Sierゾーン新設

長は同日都内で開いた会見で、サリースロボで中国や台湾の安川製品が伸びている現状について、「市場の一部は、将来家電で分類されることになる。各社それぞれが、その地位を確立する上でロボット市場が伸びていくはずだ」と話した。

11月20日付 8面

未来を創るロボット 2019 国際ロボット展

人手不足などの社会的な課題をロボットを活用してどのように解決するのか。18日に東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催する世界最大のロボット専門展「2019国際ロボット展」は、IoT(モノのインターネット)や人工知能(AI)などの次世代技術を取り込んだ最先端の課題解決策が集結する。出展各社に戦略や展示の意気込みを聞く。初回は日本ロボット工業会会長(川崎重工業取締役常務執行役員)の橋本康彦氏。



橋本康彦氏

「サリースロボ」は51小間が展示。前回は18小間、世界最大級のロボット展示会。運営委員長を務める安川電機の小笠原隆は

「サリースロボ」は51小間が展示。前回は18小間、世界最大級のロボット展示会。運営委員長を務める安川電機の小笠原隆は

記者の目

展示会各社力を合わせるが、ロボットに馴染みの体験コーナーが、ロボットを使ったことがないユーザーにロボットを身近に感じてもらうが、学生たちがロボットの可能性に魅力を感じ、エンジニア志士が伸びてほしいという思いもある。「国際ロボット展は若い人を見せる場でもある」と橋本康彦氏。業界の将来を担う世代に何を伝えるか

12月5日付 8面

国際ロボ展 きょう開幕



2017年に開催された前回の国際ロボ展

産業用ロボットからサービスロボットまで、国内外の新製品や新技術が一堂に会するロボット専門展「2019国際ロボット展」が18日、東京ビッグサイト(東京都江東区)の青海・西・南ホールで開催する。出展者数は637社・団体、小間数は3060小間(前回612社・団体、2775小間)と、出展者・小間数とも過去最大の規模になる。自動車や電子部品業界向けの産業用ロボットは2379小間が出展し、メーカーが人協働ロボットやスマートファクトリーロボット、人工知能(AI)搭載

12月18日付 1面



ロボットが「つなぐ」

ロボット展
特設サイト

国際ロボット展 開幕
21日まで/東京ビッグサイト

世界最大級のロボット見本市「2019国際ロボット展」が18日、東京・有明の東京ビッグサイトで開幕した。23回目となる今回は、2017年の前を上回る637社・団体が3060小間に出展。過去最大規模の開催になった。会期は21日まで。

(2・8・最終面に関連記事/5面に写真特集)
開会式で日本ロボット工業会の橋本康彦会長(川崎重工工業取締役常務執行役員)が「今回のロボット展では、人とロボットが目指す人に優しい社会を発信し

たい」とあいさつ。来賓の上田洋二経済産業省大臣官房審議官は「展示会を通じ、業種、世代、国を超えあらゆる人の交流が促され、人手不足をはじめとする社会課題の解決に寄与することを期待している」と祝辞を述べた。

12月19日付 1面



海外ロボ大手攻勢

海外のロボット全が日本市場をめぐって争いを高めている。産業間競争が激化する中、ロボットによる自動化は有効な手段。協働型を筆とするロボットは、周辺機器の付加価値を高めるためのソリューションに力を入れている。

日本のロボット市場は、既にロボット産業の中心地として確立している。しかし、海外の大手ロボットメーカーは、日本市場をめぐって攻勢を強めている。特に、協働型ロボットの分野では、海外メーカーの参入が加速している。

「海外の大手メーカーは、日本市場の成長を背景に、積極的に参入している。特に、協働型ロボットの分野では、海外メーカーの参入が加速している。これは、日本市場の成長を背景に、積極的に参入しているからである。」

提案力高め日本深耕

「提案力高め日本深耕」は、海外の大手メーカーが日本市場をめぐって攻勢を強めていることを受けて、国内のロボットメーカーが提案力を高めることで、日本市場を深耕しようとしていることを示している。

「提案力高め日本深耕」は、海外の大手メーカーが日本市場をめぐって攻勢を強めていることを受けて、国内のロボットメーカーが提案力を高めることで、日本市場を深耕しようとしていることを示している。これは、日本市場の成長を背景に、積極的に参入しているからである。」

12月19日付 8面

経産省・RR I が国際シンポ

「第4次産業革命の将来」をテーマに、経産省とロボット産業協会(RRI)が主催する「国際シンポジウム」が18日、東京ビッグサイトで開催された。来賓の上田洋二経済産業省大臣官房審議官は「展示会を通じ、業種、世代、国を超えあらゆる人の交流が促され、人手不足をはじめとする社会課題の解決に寄与することを期待している」と祝辞を述べた。

産業IoT、国際連携アピール

「産業IoT、国際連携アピール」は、産業IoTの国際連携を促進することを目的としたシンポジウム。参加者は、産業IoTの国際連携の重要性を認識し、国際連携を促進するための取り組みを共有した。

「産業IoTの国際連携を促進することを目的としたシンポジウム」が18日、東京ビッグサイトで開催された。参加者は、産業IoTの国際連携の重要性を認識し、国際連携を促進するための取り組みを共有した。

物流業界で最新技術共有促進

「物流業界で最新技術共有促進」は、物流業界の最新技術共有を促進することを目的としたシンポジウム。参加者は、物流業界の最新技術共有の重要性を認識し、国際連携を促進するための取り組みを共有した。

「物流業界で最新技術共有促進」は、物流業界の最新技術共有を促進することを目的としたシンポジウム」が18日、東京ビッグサイトで開催された。参加者は、物流業界の最新技術共有の重要性を認識し、国際連携を促進するための取り組みを共有した。

12月19日付 8面



カムカム・カタカタの石材ハンドリン

電子工業のぶつからない産口

ロボS I、多彩な用途開拓

「ロボS I」は、従来の産業用ロボットとは異なり、多彩な用途を開拓している。S Iは、近年は製造業の自動化が進んでいる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。

終わりになきアイデア勝負

「ロボS I」は、従来の産業用ロボットとは異なり、多彩な用途を開拓している。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。

提案力でこじ開ける 各社、独自色に知恵絞る

「ロボS I」は、従来の産業用ロボットとは異なり、多彩な用途を開拓している。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。

「ロボS I」は、従来の産業用ロボットとは異なり、多彩な用途を開拓している。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。

ロボが拓くスマート農業の未来

日本ロボット工業会
「ロボS I」が拓くスマート農業の未来をテーマにしたパネルディスカッションを、12月20日(土)の午後に開催した。

期待や課題 議論

「10年サテライト」を踏まえ、ロボットの活用が広がる。スマート農業の期待や課題について議論が行われた。

12月20日付 3面

川崎重工業

ヒューマノイド公開

「ロボS I」は、従来の産業用ロボットとは異なり、多彩な用途を開拓している。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。

オムロン

協調ライン披露

「ロボS I」は、従来の産業用ロボットとは異なり、多彩な用途を開拓している。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。

セイコーエフソン

分光カメラ搭載

「ロボS I」は、従来の産業用ロボットとは異なり、多彩な用途を開拓している。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。

国際ロボット展 開幕

「ロボS I」は、従来の産業用ロボットとは異なり、多彩な用途を開拓している。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。

運ぶ・つかむ モノづくりの未来

「ロボS I」は、従来の産業用ロボットとは異なり、多彩な用途を開拓している。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。

幅広い用途に対応

「ロボS I」は、従来の産業用ロボットとは異なり、多彩な用途を開拓している。S Iの活用には、ロボットの活用が_keyとなる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。S Iの活用には、ロボットの活用が鍵となる。

2019 iREX Daily Dec.18 (Wed), 2019

2019国際ロボット展

iREX Daily

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION DAY 1 12/18 (水) December 18, 2019

最先端ロボット技術の祭典 過去最大規模で開催

Biggest Ever State-of-the-Art Robot Technologies Festival to be Held

12月18日から19日、東京ビッグサイトの南ホールA、南ホールBで2019国際ロボット展が開催される。今年で22回目を迎え、総社・本田、300以上の最先端ロボット技術の展示が予定されている。今年も多くの最先端ロボット技術が展示される。今年で22回目を迎え、総社・本田、300以上の最先端ロボット技術の展示が予定されている。今年も多くの最先端ロボット技術が展示される。

今日の講演・フォーラム Today's Lecture and Forum

時間	タイトル	会場	主催	主催者
10:30 - 12:00	Tokyo Robot Collection 最新技術展示から見る	南ホールA	協賛	川崎重工業株式会社
15:00	「産業用ロボットフォーラム2019」ロボット技術の未来を拓く	南ホールB	協賛	川崎重工業株式会社
17:00	「Human Robot Partners」Robots in human factories: are they changing workspaces?	南ホールB	協賛	川崎重工業株式会社

川崎重工業株式会社

2019 iREX Daily Dec.19 (Thu), 2019

2019国際ロボット展

iREX Daily

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION DAY 2 12/19 (木) December 19, 2019

スマートファクトリーの未来を導く開拓者たち

Pioneers of the future of smart factories

今日は、南ホールAに設置された「ロボットシステムインテグレーションゾーン」、現場の問題を分析し、最適なシステムを開発するスマートインテグレーションゾーン、その価値を伝える、最先端スマート工場の実証実験を行う企業が出てきている。また、最新のロボットコントロール技術を駆使し、リアルタイムでロボットを制御する企業も出てきている。会場ではこうした最新のテクノロジーや物産の展示が予定されている。

コンソーシアムでデジタル工場を実現
Consortium that Implements Digital Twin Technology

Team Cross FA

「日本生まれの最先端デジタル工場を実現する企業は、世界中に広がるデジタル工場を実現する企業に追いつく必要がある。デジタル工場を実現するには、デジタル工場を実現する企業に追いつく必要がある。デジタル工場を実現するには、デジタル工場を実現する企業に追いつく必要がある。」

川崎重工業株式会社

2019 iREX Daily Dec.20 (Fri), 2019

2019国際ロボット展

iREX Daily

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION DAY 3 12/20 (金) December 20, 2019

導入広がる協働ロボット

Deploying Collaborative Robots in More and More Areas

人と一緒に作業できる協働ロボット。一般的な産業用ロボットに必要安全機能が不要で、導入のしやすさなど普及への期待が高まっています。こうしたニーズに応えるように協働ロボットは、より多くの産業分野で採用されるようになってきました。協働ロボットの導入は、生産現場の自動化を進め、人手不足の課題を解決する。人の作業の補助や代替が可能で協働ロボットは、工場だけでなく、あらゆる現場で活躍することになります。

レイアウト変えずに自動化も
自動化ロボットは人の労働を補助して自動化し、作業の効率化を図ります。レイアウト変えずに自動化も、自動化ロボットは人の労働を補助して自動化し、作業の効率化を図ります。

川崎重工業株式会社

2019 iREX Daily Dec.21 (Sat), 2019

2019国際ロボット展

iREX Daily

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION DAY 4 12/21 (土) December 21, 2019

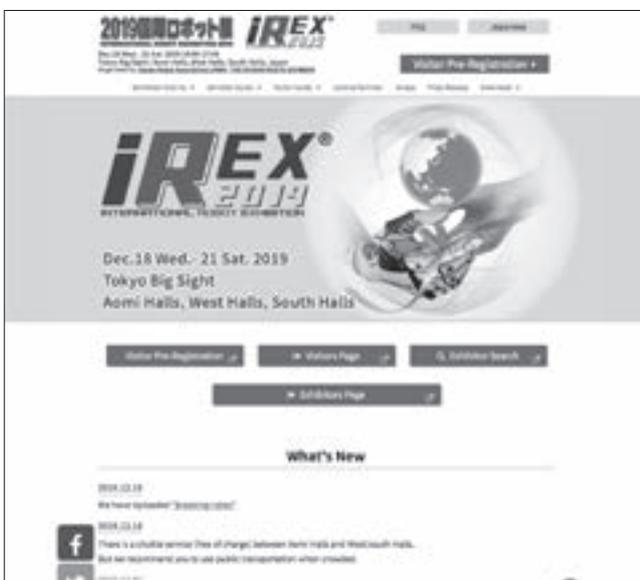
さらに多様化使いやすく

More diversified and easier to use

介護や清掃、接客、外食、物流などあらゆる現場で利用されるサービスロボット。介護や清掃、接客、外食、物流などあらゆる現場で利用されるサービスロボット。介護や清掃、接客、外食、物流などあらゆる現場で利用されるサービスロボット。

川崎重工業株式会社

公式Webサイト



■ 特設Webサイト・公式アプリ

■ 特設Webサイト



■ 公式アプリ



会場風景





次回開催告知

2021 国際ロボット展

■会 期：2021年 12月上旬

■会 場：東京ビッグサイト 東ホール

結果報告書ならびに次回開催等のお問い合わせは下記へ

 **日刊工業新聞社**
総合事業局イベント事業部

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町 14-1
TEL.03-5644-7221 FAX.03-5641-8321
URL <https://www.nikkan.co.jp/eve/irex/>